

# 運用報告書（全体版）

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①国内外の株式や債券へ分散投資を行うことにより、リスクを軽減しつつ信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。</p> <p>②当初設定時は、原則として基準資産配分比率に基づき、ポートフォリオを構築します。</p> <p>③安定運用開始時期に向けて株式への投資割合を漸減し、債券の投資割合を漸増し、原則として、安定運用期間の基準資産配分比率に基づきポートフォリオを構築し、リスクを低減する運用を行います。</p> <p>④安定運用開始時期以降は、原則として最大許容損失（フロア）を設定し、下落リスクを低減しつつ、安定した収益の確保を目指します。</p>	
主要投資対象	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2055	下記に記載のマザーファンド受益証券およびエマージング株式またはエマージング株式を主要投資対象とする証券投資信託
	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2045	
	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2035	日本の公社債
	損保ジャパン日本債券 マザーファンド	
	SJAMラーゼキャップ・ パリュールマザーファンド	わが国の株式
	S J A M スモールキャップ・ マザーファンド	
	損保ジャパン外国債券 (為替ヘッジなし) マザーファンド	日本を除く世界各国の公社債
	SOMPO外国株式 アクティブパリュール (リスク抑制型) マザーファンド	
SNAM コルチェスター エマージング債券 マザーファンド	新興国の公社債	
主な 組入制限	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2055	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の70%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2045	
	S O M P O ターゲットイヤー・ ファンド2035	
	損保ジャパン日本債券 マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	SJAMラーゼキャップ・ パリュールマザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	S J A M スモールキャップ・ マザーファンド	
	損保ジャパン外国債券 (為替ヘッジなし) マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	SOMPO外国株式 アクティブパリュール (リスク抑制型) マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
SNAM コルチェスター エマージング債券 マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

## SOMPOターゲットイヤー・ ファンド

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055  
〈愛称〉ハッピーボヤージュ2055

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045  
〈愛称〉ハッピーボヤージュ2045

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035  
〈愛称〉ハッピーボヤージュ2035

第3期（決算日 2019年11月5日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「SOMPOターゲットイヤー・ファンド」は、このたび第3期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## ○設定以来の運用実績

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	債券組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込み	期中騰落				
	円	分	金	率	%	%	%	百万円
(設定日) 2016年10月25日	10,000	—	—	—	—	—	—	5
1期(2017年11月2日)	12,498	0	0	25.0	67.0	11.5	17.2	7
2期(2018年11月2日)	11,983	0	0	△ 4.1	63.7	13.7	19.9	38
3期(2019年11月5日)	12,301	0	0	2.7	62.3	15.9	18.9	142

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。

(注3) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	債券組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込み	期中騰落				
	円	分	金	率	%	%	%	百万円
(設定日) 2016年10月25日	10,000	—	—	—	—	—	—	5
1期(2017年11月2日)	11,900	0	0	19.0	52.3	30.5	11.9	6
2期(2018年11月2日)	11,473	0	0	△ 3.6	49.7	33.3	14.3	59
3期(2019年11月5日)	11,839	0	0	3.2	48.6	35.3	13.3	177

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。

(注3) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	債券組入比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込み	期中騰落				
	円	分	金	率	%	%	%	百万円
(設定日) 2016年10月25日	10,000	—	—	—	—	—	—	5
1期(2017年11月2日)	11,398	0	0	14.0	39.0	49.5	7.1	20
2期(2018年11月2日)	11,030	0	0	△ 3.2	37.0	52.6	7.9	90
3期(2019年11月5日)	11,374	0	0	3.1	35.4	54.3	7.1	279

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。

(注3) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	率			
(期 首)	円	%	%	%	%
2018年11月2日	11,983	—	63.7	13.7	19.9
11月末	12,109	1.1	64.1	13.9	19.0
12月末	11,097	△7.4	64.3	14.0	19.5
2019年1月末	11,631	△2.9	64.1	13.5	19.4
2月末	11,968	△0.1	64.1	13.4	18.1
3月末	11,871	△0.9	62.4	14.0	19.7
4月末	12,117	1.1	64.4	14.0	19.2
5月末	11,367	△5.1	63.1	14.1	19.5
6月末	11,717	△2.2	63.2	14.0	18.8
7月末	11,763	△1.8	62.9	13.9	19.1
8月末	11,205	△6.5	64.1	13.9	19.6
9月末	11,710	△2.3	62.1	15.7	18.4
10月末	12,166	1.5	62.1	16.0	18.3
(期 末)					
2019年11月5日	12,301	2.7	62.3	15.9	18.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	率			
(期 首)	円	%	%	%	%
2018年11月2日	11,473	—	49.7	33.3	14.3
11月末	11,592	1.0	49.9	33.3	14.0
12月末	10,859	△5.4	50.0	33.0	14.0
2019年1月末	11,279	△1.7	50.0	32.4	14.1
2月末	11,542	0.6	49.9	32.2	13.7
3月末	11,463	△0.1	48.7	33.4	14.2
4月末	11,633	1.4	49.5	33.1	14.0
5月末	11,066	△3.5	49.1	33.8	13.9
6月末	11,364	△1.0	49.2	33.4	13.6
7月末	11,404	△0.6	49.0	33.2	13.7
8月末	10,988	△4.2	50.2	33.4	14.2
9月末	11,373	△0.9	48.8	34.6	13.8
10月末	11,735	2.3	48.3	35.3	13.0
(期 末)					
2019年11月5日	11,839	3.2	48.6	35.3	13.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	率			
(期 首) 2018年11月2日	円 11,030	% —	% 37.0	% 52.6	% 7.9
11月末	11,124	0.9	36.9	52.6	7.4
12月末	10,615	△3.8	37.2	52.6	7.6
2019年1月末	10,929	△0.9	37.0	51.5	7.7
2月末	11,116	0.8	36.8	50.8	7.4
3月末	11,053	0.2	36.2	52.8	7.6
4月末	11,145	1.0	36.5	52.2	7.5
5月末	10,747	△2.6	36.2	53.5	7.4
6月末	10,999	△0.3	36.1	52.7	7.7
7月末	11,021	△0.1	36.2	52.1	7.2
8月末	10,747	△2.6	37.3	52.9	7.5
9月末	11,029	△0.0	36.9	53.4	7.7
10月末	11,298	2.4	35.1	54.1	7.0
(期 末) 2019年11月5日	11,374	3.1	35.4	54.3	7.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率、債券組入比率及び投資信託証券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

## ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

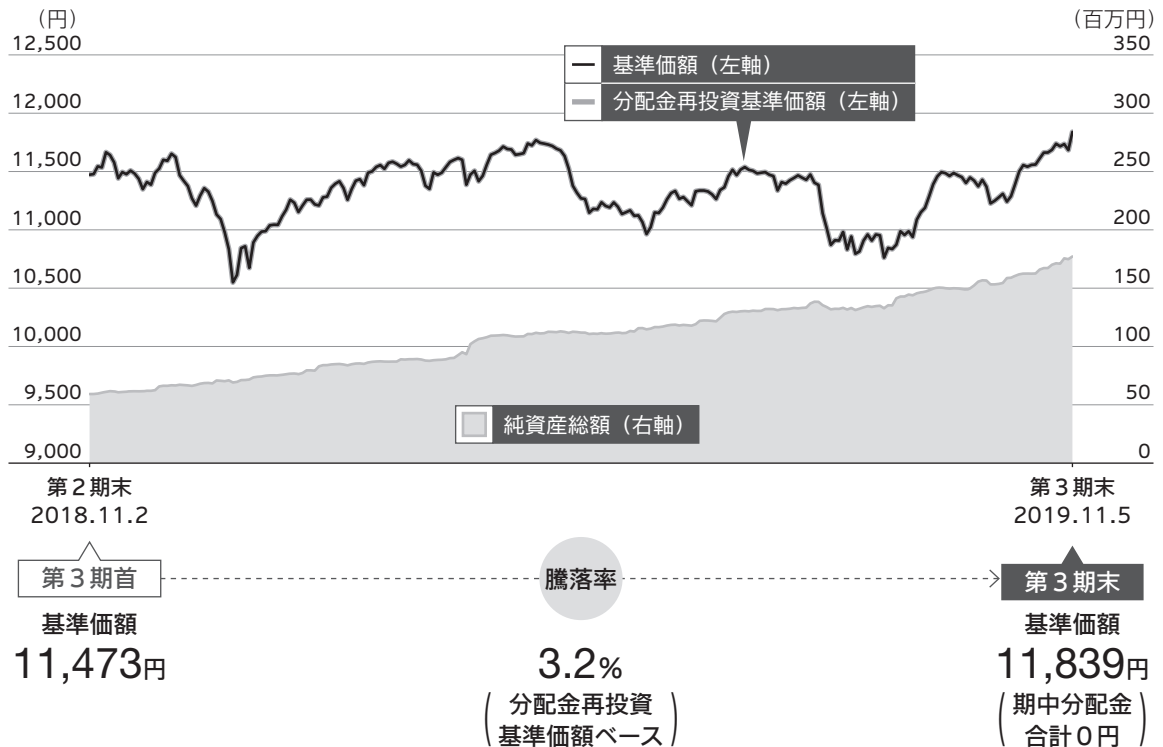
当期間、投資対象であるマザーファンドのうち、「S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド」「S J AMスモールキャップ・マザーファンド」を除く全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。外国株式やエマージング株式の上昇が主な値上がり要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の推移

### ☎ SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

当期間、投資対象であるマザーファンドのうち、「S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド」「S J AMスモールキャップ・マザーファンド」を除く全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。外国株式や国内債券の上昇が主な値上がり要因となりました。

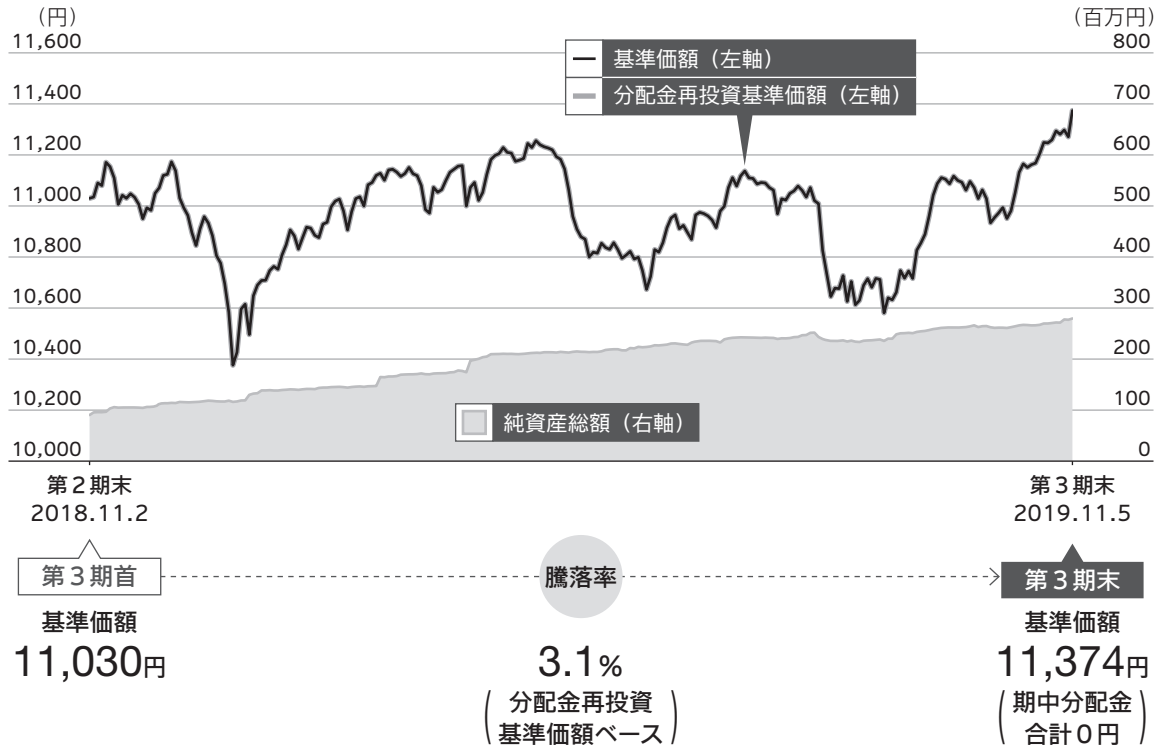
- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド



## ● 基準価額の推移

### ☐ SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

当期間、投資対象であるマザーファンドのうち、「S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド」「S J AMスモールキャップ・マザーファンド」を除く全てのファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。外国株式や国内債券の上昇が主な値上がり要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の主な変動要因

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

騰落率は+4.2%となりました。

日本国債の利回りが低下基調（価格は上昇）で推移する中、債券要因がプラスとなったことや、利回り水準の高い劣後債や円建外債などをファンドに組入れていたことなどが奏功し、基準価額は上昇しました。

### S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

騰落率は-1.4%となりました。

当ファンドの騰落率が、同期間の国内株式市場は上昇したもののベンチマークを下回ったことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

### S J AMスモールキャップ・マザーファンド

騰落率は-4.2%となりました。

当ファンドの騰落率が、同期間の国内株式市場は上昇したもののベンチマークを下回ったことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド


騰落率は+6.0%となりました。

米ドルやユーロに対して円高となったことなどから、為替要因はマイナスとなりましたが、債券利回りの低下（価格は上昇）による債券要因のプラスが大きかったことから、基準価額は上昇しました。

### SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

騰落率は+8.8%となりました。

保有外貨建資産の通貨が概ね対円で下落したものの、ファンドで保有する株式の価格の上昇がプラスに寄与しました。

 SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

騰落率は+11.7%となりました。

世界的な景気後退懸念が強まったこと等を背景に、期中に米国が利下げを実施した中、主要エマージング債券市場の利回りも低下（価格は上昇）し、当ファンドの基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド

## ● 投資環境

### 1. 日本債券市場

当期の日本10年債利回りは低下（価格は上昇）しました。

日本10年国債の利回りは、世界的な景気悪化懸念や、欧米の中央銀行のハト派姿勢への転換を受けて、欧米金利と同様、低下基調で推移しました。期初0.1%台であった利回りは期末には-0.1%台となりました。

事業債のスプレッドについては、国債主導で利回りが低下したことなどから、期を通じては拡大しました。

### 2. 日本株式市場

当期の日本株式市場は上昇しました。

期初は、米国の追加利上げをきっかけとした世界経済の先行き不安から急落しました。2019年年明けにはFRB（米連邦準備理事会）の金融政策運営姿勢の柔軟化、中国による景気刺激策の発表等から反騰局面となりましたが、米欧の中央銀行による市場予想を上回る緩和姿勢を受けて米国長期金利が急低下し、景気後退が連想されたために株価の上値は重くなりました。その後は、世界景気の減速懸念が燻り続ける中で、米中の貿易摩擦激化に関する報道や世界的な金融緩和期待を手がかりに下落と上昇を繰り返す展開となりました。9月には国内外の長期金利の上昇、円安進行を好感した割安株の上昇が牽引し、国内株式市場は主要海外株を大きくアウトパフォームした後、10月には米中通商協議が部分合意に達したことや、日米企業の決算発表が本格化する中で業績底打ちへの期待の高まりを背景に続伸しました。

### 3. 外国債券市場

当期の米国10年債利回りは低下（価格は上昇）しました。

米国10年国債の利回りは、米中貿易摩擦の激化や米国景気の鈍化への懸念が高まる中、FRBが2018年12月で利上げを停止し、その後、利下げに転じたことを受けて、大幅に低下しました。期初に3.2%近傍であった利回りは、期末には1.8%近傍となりました。

#### 4. 外国為替市場（主要通貨）

当期の米ドル円相場は円高米ドル安となりました。

米ドル円相場は、米中貿易摩擦の激化懸念によりリスク回避姿勢が強まったことや、米利下げ観測の高まりにより日米金利差が縮小したことなどを受けて、円高米ドル安が進みました。期初に113円近傍であった米ドル円は、期末には109円近傍となりました。

#### 5. 外国株式市場

当期の外国株式市場は上昇しました。

期初は、米中貿易戦争を背景に軟調な展開となりました。

2019年初は、FRBが金融緩和を示唆したことから上昇基調となりましたが、その後は米中貿易戦争への懸念が再び高まったことや、グローバルな経済の鈍化が警戒されたことを背景にボラティリティが高まるなど不安定な展開となりました。

期末にかけては、米中貿易戦争の緩和や、景気減速に対する過度な懸念の後退を背景に上昇し、期を通じても外国株式市場は上昇しました。

#### 6. エマージング債券市場

当期のエマージング債券市場の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期初は、米国の利上げ姿勢の後退を受けて、世界的に金利が低下し、エマージング債券市場の利回りも低下（価格は上昇）しました。2019年5月以降、米中貿易交渉やグローバルな景気減速への懸念が強まり、米国の利下げ期待が高まったことを受けて、先進国金利が低下し、エマージング債券市場の利回りも大幅に低下（価格は上昇）しました。7月に米国で利下げが実施されると、エマージング諸国でも相次いで利下げが実施されたことから、利回りは低下基調（価格は上昇）が継続しました。国別では、政策金利が大幅に引き下げられたトルコ国債の利回りの低下幅が特に大きくなりました。

## 7. 外国為替市場（エマージング通貨）

エマージング通貨市場は対円で下落しました。

米国の金融政策が緩和方向に転換したことを受けて、上昇する局面もありましたが、米中貿易交渉や世界経済の減速への懸念が高まる局面で円高が進行し、期を通じては、対円で下落しました。

## 8. エマージング株式市場

エマージング株式市場は上昇しました。

期初は米中貿易戦争の激化への警戒感が高まったことや、米国の政策金利上げペースの加速観測によって新興国からの資金流出懸念が広がったことが悪材料となり株価は下落しました。

その後は米国が利下げに転換するなどグローバルに金融緩和姿勢が強まったことが好感され、また中国の景気刺激策に対する期待感の高まりから株価は反発したものの、世界的な景気減速懸念や米中貿易交渉の先行きに対する不透明感を背景に株価は不安定に推移しました。

期末にかけては米中間の交渉が一定の合意に達する期待が高まったことから株価は上昇基調となり、期を通じても株価はプラスとなりました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

各ファンドの資産アロケーションについては、当社が決定した基準資産配分比率を、ほぼ維持する戦略を採りました。

#### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055実質組入比率

	基本アロケーション (18年10月～19年9月)		基本アロケーション (19年10月以降)	実質組入比率 (19年11月5日)
国内債券	8.8%	→	10.5%	10.3%
国内株式	33.6%	→	32.9%	32.9%
先進国債券	3.0%	→	3.0%	2.9%
先進国株式	34.6%	→	33.6%	33.2%
新興国債券	2.7%	→	3.2%	3.1%
新興国株式	17.3%	→	16.8%	16.8%
短期資産	0.0%	→	0.0%	0.8%

#### SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045実質組入比率

	基本アロケーション (18年10月～19年9月)		基本アロケーション (19年10月以降)	実質組入比率 (19年11月5日)
国内債券	23.7%	→	25.1%	24.7%
国内株式	28.0%	→	27.8%	27.9%
先進国債券	3.3%	→	3.4%	3.3%
先進国株式	25.1%	→	23.7%	23.4%
新興国債券	7.5%	→	8.2%	8.0%
新興国株式	12.5%	→	11.8%	11.8%
短期資産	0.0%	→	0.0%	0.8%



## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035実質組入比率

	基本アロケーション (18年10月～19年9月)		基本アロケーション (19年10月以降)	実質組入比率 (19年11月5日)
国内債券	36.0%	→	37.3%	36.8%
国内株式	25.3%	→	24.4%	24.5%
先進国債券	7.4%	→	9.0%	8.9%
先進国株式	13.5%	→	12.6%	12.5%
新興国債券	11.0%	→	10.4%	10.0%
新興国株式	6.8%	→	6.3%	6.3%
短期資産	0.0%	→	0.0%	1.0%

 損保ジャパン日本債券マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、99.0%です。

デュレーション・残存期間戦略は金利低下を予想し、プラスの金利水準にある超長期ゾーンをオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を基本としました。

債券種別戦略は、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続しました。

 S J AMラージキャップ・バリュー・マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、98.2%です。

当期も、当社独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づいたポートフォリオ構築を継続しました。当期間に行った主な銘柄入れ替えは以下の通りです。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、鹿島建設、電源開発、日揮ホールディングスなどでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、三菱重工業、日立化成、デンソーなどでした。

### S J AMスモールキャップ・マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、98.7%です。

当期も、当社独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づいたポートフォリオ構築を継続しました。当期間に行った主な銘柄入れ替えは以下の通りです。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、みらかホールディングス、八十二銀行、キョーリン製薬ホールディングスなどでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、東京精密、沢井製薬、ジーエス・ユアサ コーポレーションなどでした。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、92.2%です。

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更しました。

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて機動的にポジションを変更しました。

なお、為替ヘッジは行っておりません。

### SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、96.7%です。

ポートフォリオは弊社独自の投資価値分析に基づく相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続しました。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、AT&T（米国・コミュニケーション・サービス）やLockheed Martin（米国・資本財・サービス）などでした。

主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、The Walt Disney（米国・コミュニケーション・サービス）やSimon Property Group（米国・不動産）などでした。



## SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

期を通して債券の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、96.6%です。

債券戦略については、ブラジル、マレーシア、メキシコ等をオーバーウェイトとする一方、タイ、チェコ、ポーランド等をアンダーウェイトとしました。通貨戦略については、マレーシアやメキシコ等をオーバーウェイトとする一方、タイやチェコ等をアンダーウェイトとしました。

期中の主なポジション変更は、債券戦略において、インドネシアのアンダーウェイトを解消し、オーバーウェイトのポジションを構築した一方、トルコのオーバーウェイトを解消し、ポーランドのアンダーウェイト幅を拡大しました。通貨戦略においても、インドネシアのポジションをアンダーウェイトからオーバーウェイトに変更した一方、トルコのオーバーウェイトを解消しました。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

各ファンドは、各マザーファンドでベンチマークを設定し比較しているため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。期を通じて各マザーファンドを組入れておりましたので、以下ではマザーファンドとベンチマークとの差異の要因分析等についてご説明致します。

### <損保ジャパン日本債券マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、NOMURA-BPI総合指数の騰落率（+3.5%）を0.7%上回りました。期を通じて取った、超長期をオーバーウェイトするロングデュレーション戦略や、事業債や円建外債の個別銘柄選択がプラス要因となりました。

### <SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）の騰落率（+1.2%）を2.6%下回りました。業種構成では、石油・石炭製品、サービス業のアンダーウェイト、機械のオーバーウェイトなどがプラス要因に、鉄鋼、証券、商品先物取引業のオーバーウェイト、電気機器のアンダーウェイトなどがマイナス要因になりました。個別銘柄では、三菱重工業、ケーズホールディングス、SCREENホールディングスのオーバーウェイトなどがプラス要因に、トヨタ自動車のアンダーウェイト、日産自動車、日本テレビホールディングスのオーバーウェイトなどがマイナス要因になりました。

### <SJAMスモールキャップ・マザーファンドとベンチマークとの差異>

マザーファンドの騰落率は、Russell/Nomura Small Cap インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）の騰落率（+0.8%）を5.0%下回りました。業種構成では、不動産業のオーバーウェイト、医薬品、その他製品のアンダーウェイトなどがプラス要因に、銀行業のオーバーウェイト、情報・通信業、化学のアンダーウェイトなどがマイナス要因になりました。個別銘柄では、日新電機、NOKのオーバーウェイト、ナカニシのアンダーウェイトなどがプラス要因に、青山商事、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、ツクイのオーバーウェイトなどがマイナス要因になりました。

**<損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドとベンチマークとの差異>**

マザーファンドの騰落率は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の騰落率（+5.1%）を0.9%上回りました。米国と欧州のロングデュレーション戦略を主因にプラスとなりました。

**<SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンドとベンチマークとの差異>**

マザーファンドの騰落率は、MSCIコクサイ インデックス（配当込み）の騰落率（+9.9%）を1.1%下回りました。

個別銘柄において、AT&T（米国・コミュニケーションサービス）のオーバーウェイトや、Exxon Mobil（米国・エネルギー）のアンダーウェイトなどがプラス要因になったものの、CBS（米国・コミュニケーションサービス）およびCarnival（米国・一般消費財）のオーバーウェイトなどがマイナス要因になりました。

**<SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンドとベンチマークとの差異>**

マザーファンドの騰落率は、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（除くBB-格未満・ヘッジなし）の騰落率（+10.9%）を0.8%上回りました。

債券国別要因では、チェコやポーランドのアンダーウェイト等がプラスに寄与した一方、マレーシアや南アフリカのオーバーウェイト等がマイナスに寄与しました。一方、通貨配分要因では、メキシコのオーバーウェイト、ハンガリーのアンダーウェイト等がプラスに寄与した一方、タイのアンダーウェイト等がマイナスに寄与しました。

## ● 分配金

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、各ファンドで当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本部分と同一の運用を行います。

#### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第3期 2018.11.3~2019.11.5		
	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2055	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2045	SOMPOターゲットイヤー・ ファンド2035
当期分配金	—	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%	—%
当期の収益	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,752	1,839	1,373

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ● 今後の運用方針

### SOMPOターゲットイヤー・ファンド

マザーファンドの受益証券などへの投資を通して、国内株式・国内債券にとどまらず世界各国の株式および債券に積極的に分散投資を行うことによって、リスクを軽減しつつ信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の投資環境モデルによる相場の方向性分析を加味して戦略を決定していくことを基本方針とします。今後も、金利戦略、債券種別戦略、個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### S J A M ラージキャップ・バリュー・マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### S J A M スモールキャップ・マザーファンド

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

### 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更し、収益機会を増やす方針とします。

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更し、収益機会を増やす方針とします。



### SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

今後の運用においても、当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続します。



### SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

引き続き、コルチェスターのバリュエーションを重視したポートフォリオを構築することにより、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。



## ● 1万口当たりの費用明細

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

項目	第3期 2018.11.3~2019.11.5		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	147円	1.253%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,726円です。
( 投信会社 )	( 65 )	(0.555)	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 78 )	(0.665)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.086	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 8 )	(0.065)	
( 投資信託証券 )	( 2 )	(0.021)	
(c) 有価証券取引税	1	0.007	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式 )	( 1 )	(0.007)	
( 投資信託証券 )	( 0 )	(0.000)	
(d) その他費用	21	0.176	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 20 )	(0.170)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 1 )	(0.004)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	179	1.522	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

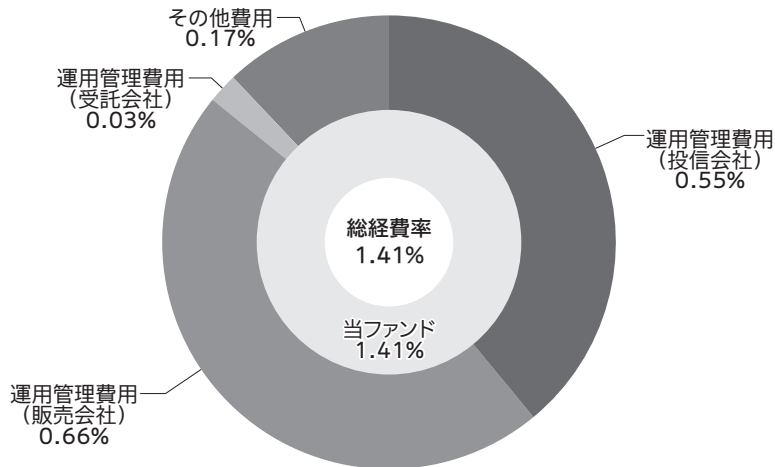
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.41%**です。




注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

項目	第3期 2018.11.3~2019.11.5		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	142円	1.253%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,358円です。
( 投信会社 )	( 63 )	( 0.555 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 76 )	( 0.665 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	( 0.033 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.064	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 6 )	( 0.052 )	
( 投資信託証券 )	( 1 )	( 0.012 )	
(c) 有価証券取引税	1	0.005	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式 )	( 1 )	( 0.005 )	
( 投資信託証券 )	( 0 )	( 0.000 )	
(d) その他費用	16	0.143	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 15 )	( 0.136 )	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 1 )	( 0.004 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	( 0.002 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	166	1.465	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

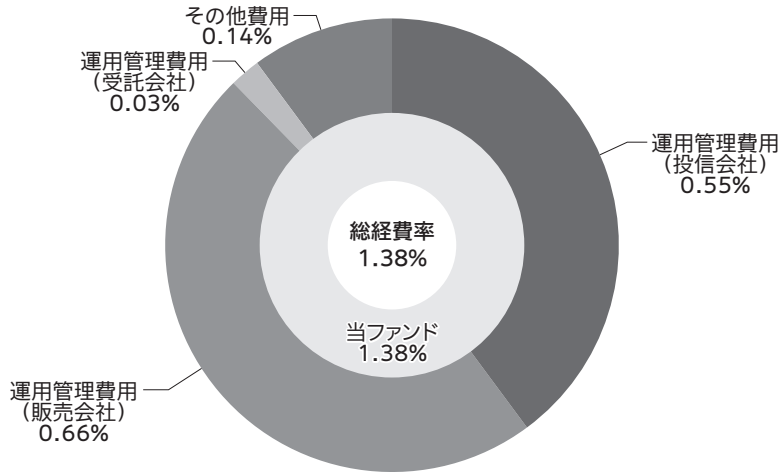
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.38%**です。




注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

 SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

項目	第3期 2018.11.3~2019.11.5		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	138円	1.253%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,985円です。
( 投信会社 )	( 61 )	( 0.555 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 73 )	( 0.665 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 4 )	( 0.033 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.048	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株式 )	( 4 )	( 0.041 )	
( 投資信託証券 )	( 1 )	( 0.007 )	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株式 )	( 0 )	( 0.003 )	
( 投資信託証券 )	( 0 )	( 0.000 )	
(d) その他費用	10	0.091	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
( 保管費用 )	( 9 )	( 0.084 )	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
( 監査費用 )	( 1 )	( 0.005 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	( 0.003 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	153	1.395	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

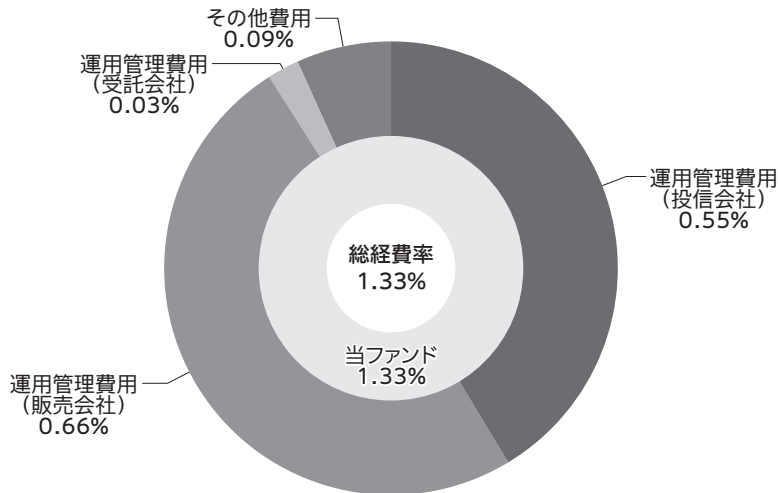
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月3日～2019年11月5日)

## 投資信託証券

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	ISHARES CORE MSCI EMERGING	3,036	150	74	3

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	ISHARES CORE MSCI EMERGING	2,305	114	—	—

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	ISHARES CORE MSCI EMERGING	2,255	111	311	15

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
損保ジャパン日本債券マザーファンド	8,875	12,950	1,162	1,700
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	2,042	3,190	167	260
SJAMラージキャップ・バリュエーション・マザーファンド	10,394	18,210	1,348	2,350
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	8,257	18,880	1,115	2,530
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	2,834	3,330	164	190
SOMPO外国株式アクティブバリュエーション(リスク抑制型)マザーファンド	26,401	34,530	2,790	3,680

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
損保ジャパン日本債券マザーファンド	22,164	32,310	2,144	3,140
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	2,572	4,030	151	240
SJAMラージキャップ・バリュエーション・マザーファンド	9,728	16,980	967	1,720
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	7,774	17,740	818	1,890
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	7,643	9,010	77	90
SOMPO外国株式アクティブバリュエーション(リスク抑制型)マザーファンド	19,615	25,580	1,423	1,920

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
損保ジャパン日本債券マザーファンド	53,265	77,190	5,860	8,610
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	11,631	18,170	534	840
SJAMラージキャップ・バリュエーション・マザーファンド	15,458	27,040	3,236	5,660
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	11,846	27,190	2,253	5,080
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	16,771	19,500	3,165	3,790
SOMPO外国株式アクティブバリュエーション(リスク抑制型)マザーファンド	19,664	25,410	4,217	5,650

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。



## ○株式売買比率

(2018年11月3日～2019年11月5日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期		
	S J A Mラージキャップ・ バリュース・マザーファンド	S J A Mスモールキャップ・ マザーファンド	SOMPO外国株式 アクティブバリュース (リスク抑制型) マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	57,998,168千円	9,529,420千円	315,927千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	34,391,669千円	8,691,922千円	371,284千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.68	1.09	0.85

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月3日～2019年11月5日)

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年11月5日現在)

## 外国投資信託証券

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) ISHARES CORE MSCI EMERGING	口 1,218	口 4,180	千アメリカ・ドル 219	千円 23,842	% 16.8	
合 計	口 数 ・ 金 額 1,218	口 数 4,180	219	23,842		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 16.8% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) ISHARES CORE MSCI EMERGING	口 1,363	口 3,668	千アメリカ・ドル 192	千円 20,921	% 11.8	
合 計	口 数 ・ 金 額 1,363	口 数 3,668	192	20,921		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 11.8% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) ISHARES CORE MSCI EMERGING	口 1,148	口 3,092	千アメリカ・ドル 162	千円 17,636	% 6.3	
合 計	口 数 ・ 金 額 1,148	口 数 3,092	162	17,636		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 6.3% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## 親投資信託残高

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
損保ジャパン日本債券マザーファンド	2,280	9,993	14,686
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	718	2,593	4,185
SJAMラージキャップ・バリュース・マザーファンド	3,354	12,400	23,321
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	2,512	9,654	23,467
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	869	3,539	4,408
SOMPO外国株式アクティブバリュース(リスク抑制型)マザーファンド	10,162	33,773	47,283

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
損保ジャパン日本債券マザーファンド	9,808	29,828	43,835
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	1,225	3,645	5,883
SJAMラージキャップ・バリュース・マザーファンド	4,340	13,101	24,638
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	3,247	10,203	24,803
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	3,857	11,423	14,227
SOMPO外国株式アクティブバリュース(リスク抑制型)マザーファンド	11,449	29,642	41,499

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
損保ジャパン日本債券マザーファンド	22,605	70,010	102,888
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	4,280	15,377	24,815
SJAMラージキャップ・バリュース・マザーファンド	5,950	18,171	34,174
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	4,558	14,151	34,398
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	8,805	22,410	27,909
SOMPO外国株式アクティブバリュース(リスク抑制型)マザーファンド	9,528	24,976	34,966

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	23,842	16.6
損保ジャパン日本債券マザーファンド	14,686	10.3
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	4,185	2.9
SJAMラージキャップ・バリュアーズ・マザーファンド	23,321	16.3
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	23,467	16.4
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	4,408	3.1
SOMPO外国株式アクティブバリュアーズ(リスク抑制型)マザーファンド	47,283	33.0
コール・ローン等、その他	2,036	1.4
投資信託財産総額	143,228	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(23,842千円)の投資信託財産総額(143,228千円)に対する比率は、16.6%です。

損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(7,501,460千円)の投資信託財産総額(8,237,473千円)に対する比率は、91.1%です。

SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(2,320,444千円)の投資信託財産総額(2,335,293千円)に対する比率は、99.4%です。

SOMPO外国株式アクティブバリュアーズ(リスク抑制型)マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(464,834千円)の投資信託財産総額(477,590千円)に対する比率は、97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.79円、1カナダ・ドル=82.70円、1メキシコ・ペソ=5.68円、1ブラジル・レアル=27.07円、1チリアンペソ=0.147円、1コロンビア・ペソ=0.0327円、1ペルー・ソル=32.63円、1ユーロ=121.05円、1イギリス・ポンド=140.18円、1スイス・フラン=110.08円、1スウェーデン・クローナ=11.31円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1デンマーク・クローネ=16.20円、1ハンガリー・フォリント=0.3675円、1ポーランド・ズロチ=28.35円、1ロシア・ルーブル=1.71円、1オーストラリア・ドル=74.84円、1香港・ドル=13.88円、1シンガポール・ドル=80.08円、1マレーシア・リンギット=26.21円、1タイ・バーツ=3.61円、1インドネシア・ルピア=0.0078円、1南アフリカ・ランド=7.36円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	143,228,010	
コール・ローン等	2,034,139	
投資信託受益証券(評価額)	23,842,133	
損保ジャパン日本債券マザーファンド(評価額)	14,686,210	
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド(評価額)	4,185,586	
S J A M テーレジキャップ・バリュエーションマザーファンド(評価額)	23,321,066	
S J A M スモールキャップ・マザーファンド(評価額)	23,467,157	
S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンド(評価額)	4,408,681	
S O M P O 外国株式アクティブバリュエーション(リストラ勘型)マザーファンド(評価額)	47,283,038	
(B) 負債	936,997	
未払解約金	303,958	
未払信託報酬	630,652	
未払利息	3	
その他未払費用	2,384	
(C) 純資産総額(A-B)	142,291,013	
元本	115,674,202	
次期繰越損益金	26,616,811	
(D) 受益権総口数	115,674,202口	
1万口当たり基準価額(C/D)	12,301円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額31,826,836円、期中追加設定元本額96,963,950円、期中一部解約元本額13,116,584円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.2301円

## ○損益の状況 (2018年11月3日～2019年11月5日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	272,567	
受取配当金	274,892	
支払利息	△ 2,325	
(B) 有価証券売買損益	7,110,897	
売買益	7,747,297	
売買損	△ 636,400	
(C) 信託報酬等	△ 1,055,309	
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,328,155	
(E) 前期繰越損益金	△ 281,552	
(F) 追加信託差損益金	20,570,208	
(配当等相当額)	( 25,572,094)	
(売買損益相当額)	(△ 5,001,886)	
(G) 計(D+E+F)	26,616,811	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	26,616,811	
追加信託差損益金	20,570,208	
(配当等相当額)	( 25,794,066)	
(売買損益相当額)	(△ 5,223,858)	
分配準備積立金	6,046,603	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の49の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程(2018年11月3日～2019年11月5日)は以下の通りです。

項 目	2018年11月3日～ 2019年11月5日
a. 配当等収益(費用控除後)	2,037,111円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	3,253,467円
c. 信託約款に規定する収益調整金	25,794,066円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	756,025円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	31,840,669円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,752円
g. 分配金	0円

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	20,921	11.8
損保ジャパン日本債券マザーファンド	43,835	24.6
損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド	5,883	3.3
S J A M ラージキャップ・バリュアーズ・マザーファンド	24,638	13.8
S J A M スモールキャップ・マザーファンド	24,803	13.9
S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	14,227	8.0
SOMPO外国株式アクティブバリュアーズ（リスク抑制型）マザーファンド	41,499	23.3
コール・ローン等、その他	2,202	1.3
投資信託財産総額	178,008	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産（20,921千円）の投資信託財産総額（178,008千円）に対する比率は、11.8%です。

損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（7,501,460千円）の投資信託財産総額（8,237,473千円）に対する比率は、91.1%です。

S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（2,320,444千円）の投資信託財産総額（2,335,293千円）に対する比率は、99.4%です。

S O M P O 外国株式アクティブバリュアーズ（リスク抑制型）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産（464,834千円）の投資信託財産総額（477,590千円）に対する比率は、97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.79円、1カナダ・ドル=82.70円、1メキシコ・ペソ=5.68円、1ブラジル・レアル=27.07円、1チリアンペソ=0.147円、1コロンビア・ペソ=0.0327円、1ペルー・ソル=32.63円、1ユーロ=121.05円、1イギリス・ポンド=140.18円、1スイス・フラン=110.08円、1スウェーデン・クローナ=11.31円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1デンマーク・クローネ=16.20円、1ハンガリー・フォリント=0.3675円、1ポーランド・ズロチ=28.35円、1ロシア・ルーブル=1.71円、1オーストラリア・ドル=74.84円、1香港・ドル=13.88円、1シンガポール・ドル=80.08円、1マレーシア・リンギット=26.21円、1タイ・バーツ=3.61円、1インドネシア・ルピア=0.0078円、1南アフリカ・ランド=7.36円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	178,008,733	
コール・ローン等	2,199,300	
投資信託受益証券(評価額)	20,921,757	
損保ジャパン日本債券マザーファンド(評価額)	43,835,966	
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド(評価額)	5,883,345	
S J A M アージュキャップ・バリュー・マザーファンド(評価額)	24,638,323	
S J A M スモールキャップ・マザーファンド(評価額)	24,803,880	
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド(評価額)	14,227,155	
SOMPO 外国株式アクティブバリュー(リスク拘束型)マザーファンド(評価額)	41,499,007	
(B) 負債	837,087	
未払信託報酬	833,898	
未払利息	3	
その他未払費用	3,186	
(C) 純資産総額(A-B)	177,171,646	
元本	149,645,912	
次期繰越損益金	27,525,734	
(D) 受益権総口数	149,645,912口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,839円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額51,632,660円、期中追加設定元本額108,529,173円、期中一部解約元本額10,515,921円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.1839円

## ○損益の状況 (2018年11月3日～2019年11月5日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	257,115	
受取配当金	258,117	
支払利息	△ 1,002	
(B) 有価証券売買損益	7,900,877	
売買益	8,373,031	
売買損	△ 472,154	
(C) 信託報酬等	△ 1,392,329	
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,765,663	
(E) 前期繰越損益金	△ 618,084	
(F) 追加信託差損益金	21,378,155	
(配当等相当額)	( 13,578,188)	
(売買損益相当額)	( 7,799,967)	
(G) 計(D+E+F)	27,525,734	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	27,525,734	
追加信託差損益金	21,378,155	
(配当等相当額)	( 13,812,011)	
(売買損益相当額)	( 7,566,144)	
分配準備積立金	6,147,579	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の49の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程(2018年11月3日～2019年11月5日)は以下の通りです。

項 目	2018年11月3日～ 2019年11月5日
a. 配当等収益(費用控除後)	2,487,947円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	3,170,976円
c. 信託約款に規定する収益調整金	21,378,155円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	488,656円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	27,525,734円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,839円
g. 分配金	0円

## SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	17,636	6.3
損保ジャパン日本債券マザーファンド	102,888	36.6
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド	24,815	8.8
SJAMラージキャップ・バリュー・マザーファンド	34,174	12.2
SJAMスモールキャップ・マザーファンド	34,398	12.2
SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンド	27,909	9.9
SOMPO外国株式アクティブバリュー(リスク抑制型)マザーファンド	34,966	12.4
コール・ローン等、その他	4,224	1.6
投資信託財産総額	281,010	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(17,636千円)の投資信託財産総額(281,010千円)に対する比率は、6.3%です。

損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(7,501,460千円)の投資信託財産総額(8,237,473千円)に対する比率は、91.1%です。

SNAM コルチェスター・エマージング債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(2,320,444千円)の投資信託財産総額(2,335,293千円)に対する比率は、99.4%です。

SOMPO外国株式アクティブバリュー(リスク抑制型)マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(464,834千円)の投資信託財産総額(477,590千円)に対する比率は、97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.79円、1カナダ・ドル=82.70円、1メキシコ・ペソ=5.68円、1ブラジル・リアル=27.07円、1チリアンペソ=0.147円、1コロンビア・ペソ=0.0327円、1ペルー・ソル=32.63円、1ユーロ=121.05円、1イギリス・ポンド=140.18円、1スイス・フラン=110.08円、1スウェーデン・クローナ=11.31円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1デンマーク・クローネ=16.20円、1ハンガリー・フォリント=0.3675円、1ポーランド・ズロチ=28.35円、1ロシア・ルーブル=1.71円、1オーストラリア・ドル=74.84円、1香港・ドル=13.88円、1シンガポール・ドル=80.08円、1マレーシア・リンギット=26.21円、1タイ・バーツ=3.61円、1インドネシア・ルピア=0.0078円、1南アフリカ・ランド=7.36円です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	281,010,656	
コール・ローン等	4,221,682	
投資信託受益証券(評価額)	17,636,334	
損保ジャパン日本債券マザーファンド(評価額)	102,888,105	
損保ジャパン外国債券(為替ヘッジなし)マザーファンド(評価額)	24,815,317	
S J A M テーレジキャップ・バリュウ・マザーファンド(評価額)	34,174,161	
S J A M スモールキャップ・マザーファンド(評価額)	34,398,863	
S N A M コルチェスター・エマーゼンシング債券マザーファンド(評価額)	27,909,772	
S O M P O 外国株式アクティブバリュウ(リストラ勘型)マザーファンド(評価額)	34,966,422	
(B) 負債	1,502,043	
未払解約金	6,042	
未払信託報酬	1,490,255	
未払利息	7	
その他未払費用	5,739	
(C) 純資産総額(A-B)	279,508,613	
元本	245,746,948	
次期繰越損益金	33,761,665	
(D) 受益権総口数	245,746,948口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,374円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額81,955,521円、期中追加設定元本額202,869,686円、期中一部解約元本額39,078,259円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.1374円

## ○損益の状況 (2018年11月3日～2019年11月5日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	250,991	
受取配当金	252,937	
支払利息	△ 1,946	
(B) 有価証券売買損益	11,753,526	
売買益	12,644,738	
売買損	△ 891,212	
(C) 信託報酬等	△ 2,465,938	
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,538,579	
(E) 前期繰越損益金	△ 1,060,931	
(F) 追加信託差損益金	25,284,017	
(配当等相当額)	( 17,862,698)	
(売買損益相当額)	( 7,421,319)	
(G) 計(D+E+F)	33,761,665	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	33,761,665	
追加信託差損益金	25,284,017	
(配当等相当額)	( 18,285,384)	
(売買損益相当額)	( 6,998,633)	
分配準備積立金	8,477,648	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) S N A M コルチェスター・エマーゼンシング債券マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の49の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程(2018年11月3日～2019年11月5日)は以下の通りです。

項 目	2018年11月3日～ 2019年11月5日
a. 配当等収益(費用控除後)	4,123,663円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	3,365,639円
c. 信託約款に規定する収益調整金	25,284,017円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	988,346円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	33,761,665円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,373円
g. 分配金	0円

## ○お知らせ

---

SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055  
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045  
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035

- ・投資信託の監査にかかる費用を適切に反映させるため、2020年1月から、監査費用の徴収方法を変更することと致しました。

# 損保ジャパン日本債券マザーファンド

## 運用報告書

第19期（決算日 2019年7月16日）

<計算期間 2018年7月18日～2019年7月16日>

損保ジャパン日本債券マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	主に日本の公社債に投資を行い、NOMURA-BPI総合指数を中長期的に上回る投資成果を目指します。
主要投資対象	日本の公社債
主な組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI 総合指数		債組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
	円	%		%	%	百万円
15期(2015年7月15日)	13,265	2.3	362.40	1.9	98.5	15,172
16期(2016年7月15日)	14,398	8.5	391.12	7.9	96.8	13,522
17期(2017年7月18日)	14,031	△2.5	378.67	△3.2	98.7	14,742
18期(2018年7月17日)	14,251	1.6	383.26	1.2	98.4	15,831
19期(2019年7月16日)	14,642	2.7	391.86	2.2	97.4	16,860

(注) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

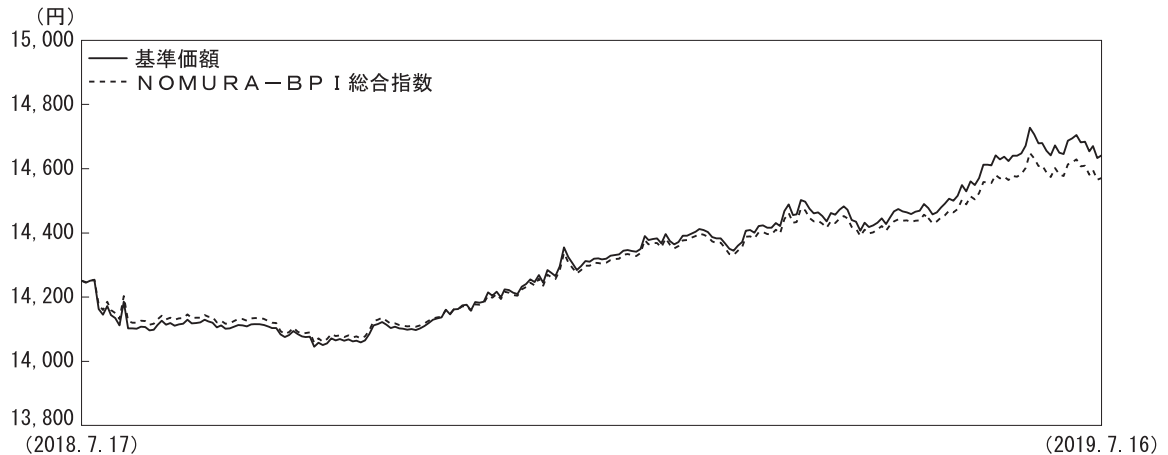
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	N O M U R A - B P I 総 合 指 数	騰 落 率	債 組 入 比 率
(期 首) 2018年 7 月17日	14,251	—	383.26	—	98.4
7 月末	14,186	△0.5	381.98	△0.3	97.0
8 月末	14,112	△1.0	379.89	△0.9	96.4
9 月末	14,085	△1.2	378.99	△1.1	95.6
10 月末	14,104	△1.0	379.64	△0.9	99.2
11 月末	14,182	△0.5	381.24	△0.5	97.6
12 月末	14,296	0.3	384.13	0.2	98.7
2019年 1 月末	14,350	0.7	385.58	0.6	95.6
2 月末	14,383	0.9	386.43	0.8	93.7
3 月末	14,497	1.7	389.14	1.5	98.2
4 月末	14,449	1.4	387.94	1.2	96.8
5 月末	14,561	2.2	390.32	1.8	99.6
6 月末	14,673	3.0	392.69	2.5	97.6
(期 末) 2019年 7 月16日	14,642	2.7	391.86	2.2	97.4

(注) 騰落率は期首比。

## ○運用経過

(2018年7月18日～2019年7月16日)

## ■基準価額の推移



期首：14,251円

期末：14,642円

騰落率：2.7%

・ベンチマーク（NOMURA-BPI 総合指数）の推移は、2018年7月17日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ■基準価額の主な変動要因

債券の利回りが低下（価格は上昇）したことから基準価額は上昇しました。

## ■投資環境

国内債券の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期初から2018年10月までは利回りは上昇基調で推移しましたが、その後、世界的な景気悪化懸念の高まりや、欧米の中央銀行の金融緩和的姿勢への転換を受けて、欧米金利と同様に国内債券利回りは低下基調となりました。特に利回り水準の高い超長期ゾーンの低下が顕著でした。

国債主導で利回りが低下するなか、事業債の対国債スプレッドは、小幅拡大しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

金利戦略は、主に長期、超長期ゾーンをオーバーウェイトし、短中期ゾーンをアンダーウェイトするロングデュレーション戦略を基本としました。

また、イールドカーブ上の相対的に割安な年限をオーバーウェイトするレラティブ・バリュウ戦略もとり、戦略の分散化を狙いました。

債券種別戦略は、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続しましたが、オーバーウェイト幅は縮小しました。

個別銘柄選択は、銀行劣後債を売却し、国債への入れ替えを行いました。

日本債券（10年債）利回りの推移



ポートフォリオの特性

	マザー ファンド	ベンチ マーク	差
平均複利利回り	0.14%	-0.05%	0.19%
平均クーポン	0.77%	0.93%	-0.16%
平均残存期間(年)	11.02	9.68	1.34
修正デュレーション(年)	10.16	9.38	0.78

(注1) マザーファンドは当期末時点、ベンチマークは2019年6月末時点の数値を使用しております。

(注2) コール・ローン等を除いて算出しております。

(注3) マザーファンドの平均複利利回りは、ファンド組入銘柄等の利回りの加重平均等により算出したものであり、ファンド全体の期待利回りを示すものではありません。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

マザーファンドの騰落率は、ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の騰落率（+2.2%）を0.5%上回りました。

金利戦略は主に、2018年11月から期末までの超長期ゾーンをオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を中心にプラスとなりました。

債券種別戦略は、主にRMBSのオーバーウェイトがプラスとなりました。

個別銘柄戦略は、武田薬品工業の劣後債や、生保の劣後債などの保有がプラスとなりました。

## ■今後の運用方針

金利戦略については、相場環境に応じてカーブ戦略を中心に機動的に変更する方針です。

債券種別戦略については、事業債を中心とした非国債のオーバーウェイト戦略を継続しますが、市場動向を見ながら、オーバーウェイト幅削減の検討を行います。

個別銘柄選択については、信用力対比で投資妙味のある銘柄の組み入れを行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年7月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は14,323円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年7月16日)

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	21,439,725	19,887,697 (100,000)
	特殊債券	—	348,976 (77,162)
	社債券(投資法人債券を含む)	1,301,642	1,719,236 (100,000)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

## 国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当		期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	10,520,000	11,598,657	68.8	—	58.8	6.6	3.3
特殊債券 (除く金融債)	334,379 (334,379)	346,497 (346,497)	2.1 (2.1)	— (—)	2.1 (2.1)	— (—)	— (—)
普通社債券 (含む投資法人債券)	4,420,000 (4,420,000)	4,471,462 (4,471,462)	26.5 (26.5)	— (—)	12.1 (12.1)	4.8 (4.8)	9.7 (9.7)
合計	15,274,379 (4,754,379)	16,416,617 (4,817,960)	97.4 (28.6)	— (—)	73.0 (14.1)	11.4 (4.8)	13.0 (9.7)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は非上場債で内書き。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。



## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
<b>国債証券</b>		%	千円	千円	
第398回利付国債 (2年)		0.1	60,000	60,277	2021/3/1
第402回利付国債 (2年)		0.1	100,000	100,569	2021/7/1
第137回利付国債 (5年)		0.1	120,000	121,593	2023/9/20
第138回利付国債 (5年)		0.1	360,000	365,068	2023/12/20
第139回利付国債 (5年)		0.1	620,000	629,219	2024/3/20
第401回利付国債 (2年)		0.1	400,000	402,140	2021/6/1
第10回利付国債 (40年)		0.9	70,000	82,131	2057/3/20
第11回利付国債 (40年)		0.8	180,000	205,144	2058/3/20
第335回利付国債 (10年)		0.5	300,000	311,232	2024/9/20
第342回利付国債 (10年)		0.1	160,000	163,411	2026/3/20
第344回利付国債 (10年)		0.1	250,000	255,832	2026/9/20
第345回利付国債 (10年)		0.1	440,000	450,458	2026/12/20
第347回利付国債 (10年)		0.1	920,000	942,981	2027/6/20
第349回利付国債 (10年)		0.1	360,000	369,097	2027/12/20
第350回利付国債 (10年)		0.1	600,000	615,072	2028/3/20
第353回利付国債 (10年)		0.1	510,000	521,939	2028/12/20
第35回利付国債 (30年)		2.0	210,000	287,221	2041/9/20
第38回利付国債 (30年)		1.8	580,000	778,325	2043/3/20
第43回利付国債 (30年)		1.7	140,000	186,319	2044/6/20
第53回利付国債 (30年)		0.6	100,000	106,522	2046/12/20
第57回利付国債 (30年)		0.8	210,000	234,735	2047/12/20
第58回利付国債 (30年)		0.8	170,000	189,934	2048/3/20
第60回利付国債 (30年)		0.9	160,000	183,296	2048/9/20
第61回利付国債 (30年)		0.7	180,000	196,282	2048/12/20
第113回利付国債 (20年)		2.1	180,000	220,833	2029/9/20
第130回利付国債 (20年)		1.8	190,000	232,497	2031/9/20
第131回利付国債 (20年)		1.7	80,000	96,916	2031/9/20
第144回利付国債 (20年)		1.5	110,000	132,110	2033/3/20
第146回利付国債 (20年)		1.7	210,000	258,961	2033/9/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	250,000	302,365	2034/3/20
第149回利付国債 (20年)		1.5	110,000	133,235	2034/6/20
第150回利付国債 (20年)		1.4	570,000	682,825	2034/9/20
第154回利付国債 (20年)		1.2	520,000	609,122	2035/9/20
第157回利付国債 (20年)		0.2	80,000	80,593	2036/6/20
第158回利付国債 (20年)		0.5	460,000	486,146	2036/9/20
第162回利付国債 (20年)		0.6	250,000	268,010	2037/9/20
第166回利付国債 (20年)		0.7	280,000	304,729	2038/9/20
第167回利付国債 (20年)		0.5	30,000	31,506	2038/12/20
小計			10,520,000	11,598,657	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
第6回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.94	40,152	40,286	2037/6/10
第17回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.64	12,303	12,581	2039/4/10
第31回貸付債権担保住宅金融公庫債券		1.7	14,470	14,988	2040/6/10
第42回貸付債権担保住宅金融公庫債券		2.34	28,986	30,509	2041/5/10
第50回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.67	33,228	35,364	2046/7/10
第65回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.15	52,547	55,334	2047/10/10

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千 円	千 円	
<b>特殊債券(除く金融債)</b>					
第73回貸付債権担保住宅金融支援機構債券		1.3	52,693	55,934	2048/6/10
第109回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券		0.23	100,000	101,499	2027/11/26
小	計		334,379	346,497	
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>					
第547回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.948	120,000	122,138	2020/7/24
第559回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.377	100,000	100,345	2019/10/29
第563回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.39	100,000	101,048	2020/5/28
第565回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.313	100,000	101,060	2020/6/24
第566回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.222	100,000	101,056	2020/7/29
第568回東京電力株式会社社債(一般担保付)		1.155	200,000	202,152	2020/9/8
第23回前田建設工業株式会社無担保社債		0.28	100,000	99,944	2023/7/28
第1回積水ハウス株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保		0.81	100,000	101,662	2077/8/18
第1回パーソルホールディングス株式会社無担保社債		0.08	100,000	99,911	2021/6/14
第2回ユニゾホールディングス株式会社無担保社債		0.51	100,000	99,786	2021/5/26
第30回東レ株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.375	200,000	201,802	2027/7/16
第21回大王製紙株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.605	100,000	100,367	2025/10/24
第1回太陽日酸株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社		1.41	100,000	102,189	2054/1/29
第1回武田薬品工業株式会社無担保社債(劣後特約付)FR		1.72	200,000	205,098	2079/6/6
第29回富士電機株式会社無担保社債		0.28	100,000	100,475	2023/8/31
第1回日本生命第1回劣後ローン流動化株式会社利払繰延条項・期		1.05	100,000	101,400	2048/4/27
第1回日本生命第2回劣後ローン流動化株式会社利払繰延条項・期		1.03	100,000	101,387	2048/9/18
第1回ドンキホーテホールディングス無担保社債(劣後特約付)		1.49	100,000	101,160	2053/11/28
第28回株式会社三菱東京UFJ銀行無担保社債(劣後特約付)		1.56	100,000	102,155	2021/1/20
第6回三菱UFJ信託銀行株式会社無担保社債(劣後特約付)		1.9	100,000	101,134	2020/3/2
第7回三菱UFJ信託銀行株式会社無担保社債(劣後特約付)		1.59	100,000	101,342	2020/6/8
第69回アコム株式会社無担保社債		1.21	100,000	103,997	2024/9/26
第71回アコム株式会社無担保社債		0.56	100,000	100,330	2020/5/29
第8回株式会社オリエンテーション無担保社債		0.29	100,000	99,977	2021/7/22
第11回京阪神ビルディング株式会社無担保社債		0.897	100,000	102,567	2033/11/30
第3回日本航空株式会社無担保社債(社債間限定同順位特約付)		0.399	100,000	100,978	2028/9/21
第1回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.38	200,000	200,260	2020/3/9
第2回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.58	100,000	100,733	2022/3/9
第12回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.44	200,000	200,524	2023/4/19
第14回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.43	100,000	100,063	2023/7/24
第27回東京電力パワーグリッド株式会社社債(一般担保付)		0.6	100,000	100,078	2024/7/10
第3回A号富国生命劣後FR		1.02	200,000	200,020	—
第3回A号明治安田生命劣後FR		1.11	200,000	203,414	2047/11/6
第2回A号住友生命劣後FR		0.84	100,000	100,250	2076/6/29
第1回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債		2.047	100,000	105,280	2025/1/30
第1回クレディ・アグリコル・エス・エー円貨社債(劣後特約付)		2.114	100,000	105,412	2025/6/26
第18回ルノー円貨社債(2016)		0.23	100,000	99,968	2019/9/20
小	計		4,420,000	4,471,462	
合	計		15,274,379	16,416,617	

(注1) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 償還年月日が「—」の銘柄は償還日の定めのない銘柄です。

○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 16,416,617	% 97.4
コール・ローン等、その他	444,253	2.6
投資信託財産総額	16,860,870	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 16,860,870,815
コール・ローン等	412,396,452
公社債(評価額)	16,416,617,224
未収利息	31,485,366
前払費用	371,773
(B) 負債	1,197
未払利息	1,197
(C) 純資産総額(A-B)	16,860,869,618
元本	11,515,341,036
次期繰越損益金	5,345,528,582
(D) 受益権総口数	11,515,341,036口
1万円当たり基準価額(C/D)	14,642円

(注1) 信託財産に係る期首元本額11,108,839,211円、期中追加設定元本額2,131,115,662円、期中一部解約元本額1,724,613,837円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型(適格機関投資家専用)	94,022円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型(適格機関投資家専用)	762,560円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型(適格機関投資家専用)	1,547,581円
SNAM絶対収益ターゲットファンド(適格機関投資家専用)	308,890,571円
損保ジャパン日本債券ファンド	1,073,086,889円
ハッピーエイジング20	138,410,414円
ハッピーエイジング30	686,225,412円
ハッピーエイジング40	3,609,450,542円
ハッピーエイジング50	2,940,032,967円
ハッピーエイジング60	2,244,136,359円
パン・アフリカ株式ファンド	14,651,344円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド円ヘッジありコース	1,593,004円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド円ヘッジなしコース	12,828,638円
好配当グローバルREITプレミアム・ファンド通貨セレクトコース	229,721,467円
好配当米国株式プレミアム・ファンド通貨セレクト・プレミアムコース	9,682,151円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	58,904,604円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	21,302,994円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	5,799,101円
ターゲット・リターン戦略ファンド	158,220,416円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.4642円

○損益の状況 (2018年7月18日~2019年7月16日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 119,799,746
受取利息	120,097,061
支払利息	△ 297,315
(B) 有価証券売買損益	324,935,047
売買益	435,057,960
売買損	△ 110,122,913
(C) 保管費用等	△ 115,249
(D) 当期損益金(A+B+C)	444,619,544
(E) 前期繰越損益金	4,722,842,814
(F) 追加信託差損益金	911,824,338
(G) 解約差損益金	△ 733,758,114
(H) 計(D+E+F+G)	5,345,528,582
次期繰越損益金(H)	5,345,528,582

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## S J A M ラージキャップ・バリュース・マザーファンド

## 運用報告書

第13期（決算日 2019年2月20日）

＜計算期間 2018年2月21日～2019年2月20日＞

S J A M ラージキャップ・バリュース・マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。 「Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）」を中長期的に上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以内とします。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		Russell/Nomura Large Cap Value インデックス (配当を含むトータルリターンインデックス)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
9期(2015年2月20日)	16,213	26.6	1,052.28	25.9	99.8	—	727
10期(2016年2月22日)	12,896	△20.5	877.60	△16.6	99.4	—	6,120
11期(2017年2月20日)	18,273	41.7	1,135.10	29.3	99.9	—	7,576
12期(2018年2月20日)	20,193	10.5	1,262.69	11.2	99.1	—	39,957
13期(2019年2月20日)	18,176	△10.0	1,194.37	△5.4	99.0	—	28,746

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	Russell/Nomura Large Cap Value インデックス (配当を含むトータル リターンインデックス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年 2月20日	円 20,193	% —	1,262.69	% —	% —
2月末	20,098	△ 0.5	1,259.85	△ 0.2	99.1
3月末	19,288	△ 4.5	1,223.84	△ 3.1	97.7
4月末	20,349	0.8	1,290.89	2.2	98.0
5月末	19,406	△ 3.9	1,246.23	△ 1.3	97.1
6月末	19,000	△ 5.9	1,235.25	△ 2.2	98.7
7月末	19,618	△ 2.8	1,260.13	△ 0.2	99.3
8月末	19,515	△ 3.4	1,239.54	△ 1.8	99.1
9月末	20,832	3.2	1,324.32	4.9	98.2
10月末	19,063	△ 5.6	1,227.53	△ 2.8	97.1
11月末	18,828	△ 6.8	1,221.82	△ 3.2	98.1
12月末	16,945	△16.1	1,108.99	△12.2	98.7
2019年 1月末	18,060	△10.6	1,177.97	△ 6.7	99.0
(期 末) 2019年 2月20日	18,176	△10.0	1,194.37	△ 5.4	99.0

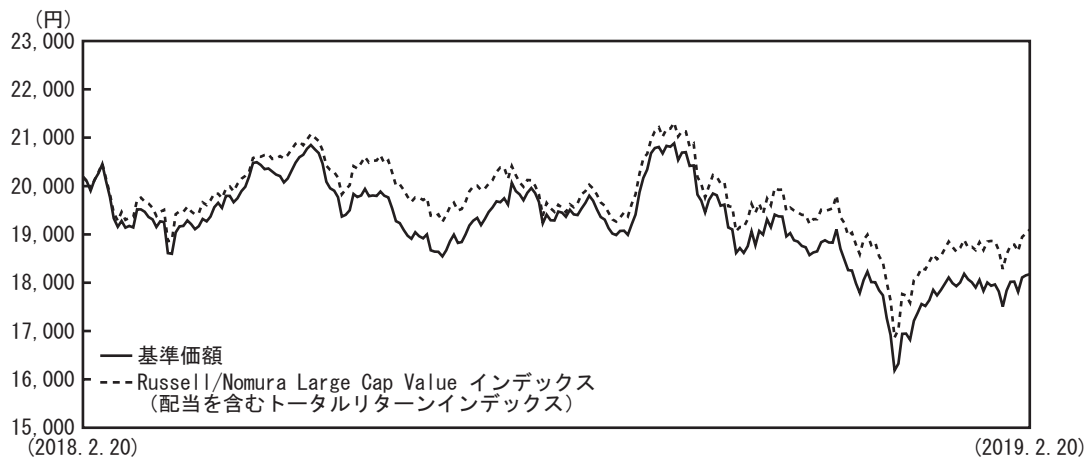
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

## ○運用経過

(2018年2月21日～2019年2月20日)

## ■基準価額の推移



・ベンチマーク (Russell/Nomura Large Cap Value インデックス (配当を含むトータルリターンインデックス)) の推移は、2018年2月20日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は-10.0%となりました。

国内株式市場が下落する中、当ファンドの基準価額も下落しました。野村ホールディングス、新日鐵住金、本田技研工業、三菱UFJフィナンシャル・グループ、ジェイ エフ イー ホールディングス、日本郵船などがマイナスに寄与しました。

## ■投資環境

TOPIXは8.5%の下落となりました。

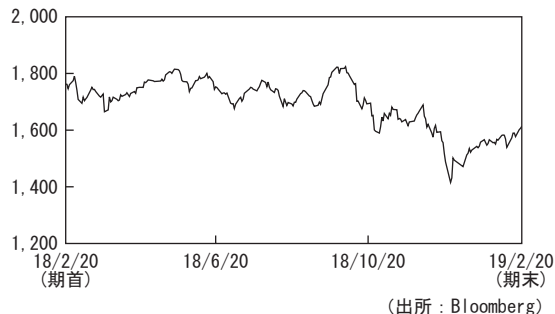
期初は、米中貿易戦争への警戒感を背景に株価は軟調に推移しました。一部企業での好決算や自社株買いの発表から反発しましたが、中国株の下落や新興国通貨の急落が重しとなり下落しました。その後は、力強い米国経済、安倍首相の三選などが好感されたことから、一時、戻り高値を更新しましたが、米長期金利の上昇を受けた世界経済の先行き懸念や、米中貿易戦争を巡る不透明感の高まりから急落しました。2018年末にかけては、為替の円安推移や米国の中間選挙の結果を支えに横ばいで推移した後に、米国の追加利上げをきっかけに景気減速に対する警戒感が再び強まったことで急落しましたが、FRB（米連邦準備理事会）の金融政策の運営姿勢の柔軟化や、中国の景気刺激策の発表、米中通商交渉進展への期待を受けて反発しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

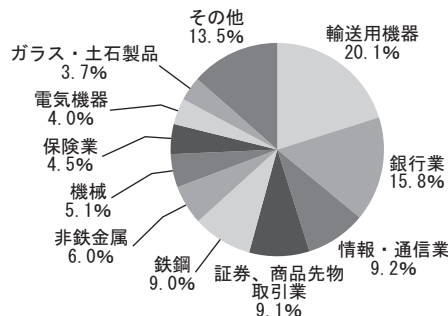
期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、99.0%です。

期末時点での業種別構成比率はグラフのとおりです。

TOPIX（東証株価指数）の推移



業種別構成比率



(注1) 比率は、第13期末における国内株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率は、ベンチマーク（Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス））の騰落率（-5.4%）を4.6%下回りました。

業種構成では、保険業のオーバーウェイト、電気機器、化学のアンダーウェイトなどがプラス要因に、証券、商品先物取引業、鉄鋼のオーバーウェイト、電気・ガス業のアンダーウェイトなどがマイナス要因になりました。

個別銘柄では、三菱重工業、三井住友トラスト・ホールディングス、KDDI のオーバーウェイトなどがプラス要因に、第一生命ホールディングス、日立化成のオーバーウェイト、トヨタ自動車のアンダーウェイトなどがマイナス要因になりました。

## ■今後の運用方針

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年2月21日～2019年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 23	% 0.120	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株 式)	(23)	(0.120)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	23	0.120	
期中の平均基準価額は、19,250円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年2月21日～2019年2月20日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株 17,240	千円 24,213,430	千株 25,858	千円 30,598,147

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。



## ○株式売買比率

(2018年2月21日～2019年2月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	54,811,577千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	35,756,994千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.53

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年2月21日～2019年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年2月20日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
建設業 (1.2%)				
大林組	—	309.5	328,689	
医薬品 (1.1%)				
ツムラ	327.5	92	326,140	
石油・石炭製品 (0.9%)				
J X T G ホールディングス	—	429	243,843	
ガラス・土石製品 (3.7%)				
A G C	—	55.1	215,716	
日本碍子	—	493.1	832,352	
鉄鋼 (9.0%)				
新日鐵住金	1,238.6	936.3	1,900,689	
ジェイ エフ イー ホールディングス	970.2	347.6	672,432	
非鉄金属 (6.0%)				
住友電気工業	380.6	1,094.1	1,696,949	
機械 (5.1%)				
三菱重工業	666.5	330.3	1,436,805	
電気機器 (4.0%)				
日立製作所	—	172.2	599,600	
セイコーエプソン	—	314.7	528,696	
輸送用機器 (20.1%)				
デンソー	—	258.7	1,250,297	
日産自動車	1,401.5	1,240.5	1,175,994	
アイシン精機	—	119.7	523,089	
マツダ	1,006.6	396.7	511,743	
本田技研工業	802.2	653.3	1,981,458	
S U B A R U	177.5	—	—	
ヤマハ発動機	—	125.4	281,648	
海運業 (3.6%)				
日本郵船	622.1	563	1,010,022	
情報・通信業 (9.2%)				
フジ・メディア・ホールディングス	79.2	—	—	
日本テレビホールディングス	186.8	269.4	484,111	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
日本電信電話	18.5	232.9	1,094,164	
K D D I	700.8	378.6	1,029,224	
卸売業 (—)				
三井物産	455.1	—	—	
小売業 (3.3%)				
高島屋	—	96.4	143,732	
ヤマダ電機	—	1,507.3	803,390	
銀行業 (15.8%)				
三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,510.9	3,275.7	1,922,835	
三井住友トラスト・ホールディングス	432.6	178.4	751,064	
三井住友フィナンシャルグループ	559	454	1,834,614	
みずほフィナンシャルグループ	9,141.7	—	—	
証券・商品先物取引業 (9.1%)				
大和証券グループ本社	1,704	1,376	797,942	
野村ホールディングス	3,276.7	4,061.3	1,798,343	
保険業 (4.5%)				
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	276	106.5	357,946	
ソニーフィナンシャルホールディングス	469.1	—	—	
第一生命ホールディングス	1,349	549.2	936,386	
その他金融業 (2.4%)				
クレディセゾン	463.9	433.4	689,972	
三菱UFJリース	1,398.4	—	—	
不動産業 (1.0%)				
野村不動産ホールディングス	—	70.8	146,980	
三菱地所	—	75.4	144,315	
合 計	株 数・金 額	29,615	20,996	28,451,191
	銘柄数<比率>	26銘柄	33銘柄	<99.0%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 28,451,191	% 97.1
コール・ローン等、その他	842,328	2.9
投資信託財産総額	29,293,519	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	29,293,519,583	
コール・ローン等	354,061,422	
株式(評価額)	28,451,191,040	
未収入金	469,448,321	
未収配当金	18,818,800	
(B) 負債	547,392,214	
未払金	547,388,030	
未払利息	1,037	
その他未払費用	3,147	
(C) 純資産総額(A-B)	28,746,127,369	
元本	15,815,592,439	
次期繰越損益金	12,930,534,930	
(D) 受益権総口数	15,815,592,439口	
1万口当たり基準価額(C/D)	18,176円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額19,787,887,397円、期中追加設定元本額3,752,921,150円、期中一部解約元本額7,725,216,108円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型(適格機関投資家専用)	698,210円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型(適格機関投資家専用)	458,220円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型(適格機関投資家専用)	147,021円
損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュール・ファンド(FoFs用)(適格機関投資家専用)	10,365,214,788円
ラージキャップ・バリュール・オープン(適格機関投資家専用)	669,332,829円
ハッピーエイジング20	1,447,957,958円
ハッピーエイジング30	1,502,157,883円
ハッピーエイジング40	1,320,370,133円
ハッピーエイジング50	378,811,539円
ハッピーエイジング60	98,401,001円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	10,002,277円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	6,657,000円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	6,004,400円
SOMPO日本株バリュール・プラスファンド	9,379,180円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.8176円

## ○損益の状況 (2018年2月21日~2019年2月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	1,148,909,151	
受取配当金	1,149,166,775	
その他収益金	3,065	
支払利息	△ 260,689	
(B) 有価証券売買損益	△ 4,751,778,726	
売買益	932,470,058	
売買損	△ 5,684,248,784	
(C) 保管費用等	△ 176,815	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,603,046,390	
(E) 前期繰越損益金	20,169,224,562	
(F) 追加信託差損益金	3,393,609,950	
(G) 解約差損益金	△ 7,029,253,192	
(H) 計(D+E+F+G)	12,930,534,930	
次期繰越損益金(H)	12,930,534,930	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# S J A Mスモールキャップ・マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2019年9月6日）

＜計算期間 2018年9月7日～2019年9月6日＞

S J A Mスモールキャップ・マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。 「Russell/Nomura Small Cap インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）」を中長期的に上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		Russell/Nomura Small Cap インデックス (配当を含むトータルリターンインデックス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
8期(2015年9月7日)	17,036	13.8	639.05	11.3	98.5	—	6,413
9期(2016年9月6日)	18,151	6.5	643.18	0.6	99.4	—	6,753
10期(2017年9月6日)	23,634	30.2	834.41	29.7	99.7	—	7,654
11期(2018年9月6日)	26,008	10.0	907.82	8.8	99.6	—	8,749
12期(2019年9月6日)	21,092	△18.9	789.70	△13.0	99.8	—	8,920

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		Russell/Nomura Small Cap インデックス (配当を含むトータルリターンインデックス)	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年9月6日	円 26,008	% -		907.82	% 99.6	% -
9月末	27,835	7.0		969.98	98.8	-
10月末	25,055	△ 3.7		868.62	95.0	-
11月末	25,253	△ 2.9		894.27	98.8	-
12月末	22,144	△14.9		781.57	99.1	-
2019年1月末	23,333	△10.3		812.14	99.3	-
2月末	24,274	△ 6.7		842.90	98.1	-
3月末	23,702	△ 8.9		836.10	96.3	-
4月末	23,802	△ 8.5		849.93	95.6	-
5月末	21,765	△16.3		793.33	98.2	-
6月末	22,324	△14.2		808.15	96.6	-
7月末	22,291	△14.3		820.30	98.3	-
8月末	20,878	△19.7		783.73	99.8	-
(期 末) 2019年9月6日	21,092	△18.9		789.70	99.8	-

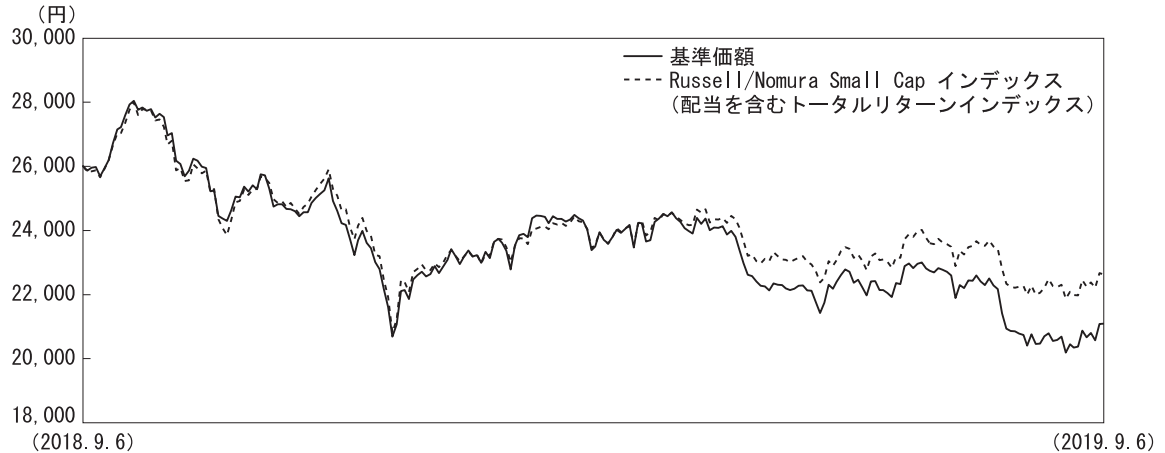
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

## ○運用経過

(2018年9月7日～2019年9月6日)

## ■基準価額の推移



期首： 26,008円

期末： 21,092円

騰落率： △18.9%

・ベンチマーク (Russell/Nomura Small Cap インデックス (配当を含むトータルリターンインデックス)) の推移は、2018年9月6日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は-18.9%となりました。当ファンドの騰落率はベンチマークを下回り、また同期間の国内株式市場が下落したことから、当ファンドの基準価額も下落しました。個別銘柄では、青山商事、東海東京フィナンシャル・ホールディングスなどの保有がマイナスに寄与しました。

## ■投資環境

TOPIXは9.2%の下落となりました。

期初は、力強い米国経済、安倍首相の三選などを好感して上昇してはまりましたが、米国長期金利の上昇、2018年末にかけては、米国の追加利上げをきっかけに世界経済の先行き不安から急落しました。2019年の年明けにはFRB（米連邦準備理事会）の金融政策運営姿勢の柔軟化、中国による景気刺激策の発表等から反騰局面となりましたが、米欧の中央銀行による市場予想を上回る緩和姿勢を受けて米国長期金利が急低下し、景気後退が連想されたために株価の上値は重くなりました。その後は、一部企業の決算下振れや、米中貿易摩擦の再燃を受けて株価は下落しましたが、FRBへの利下げ期待の高まりや、米中通商協議の再開合意を受けて反発しました。期末にかけては、再び米中貿易摩擦の激化に関する報道を手がかりに下落と上昇を繰り返す展開となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、99.8%です。

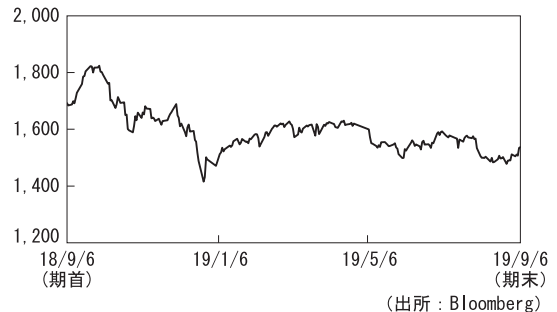
期末時点での業種別構成比率はグラフの通りです。

なお、当期間に行った主な銘柄入れ替えは、以下の通りです。

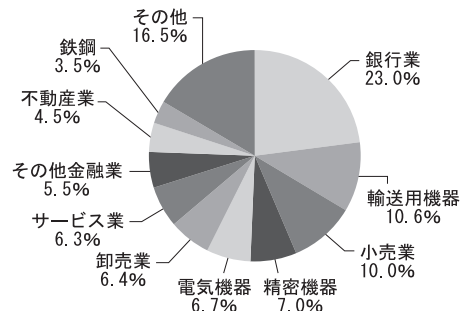
当期も、当社独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき、銘柄入替を行いました。

主な購入（ウェイトアップ）銘柄は、みらかホールディングス、八十二銀行、日本ライフラインなどでした。主な売却（ウェイトダウン）銘柄は、沢井製薬、ケーズホールディングス、東和薬品などでした。

TOPIX（東証株価指数）の推移



業種別構成比率



(注1) 比率は、第12期末における国内株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率は、ベンチマーク（Russell/Nomura Small Cap（配当を含むトータルリターンインデックス））の騰落率（-13.0%）を5.9%下回りました。

業種要因では、機械、医薬品、ガラス・土石製品のアンダーウェイトなどがプラス要因、銀行業、輸送用機器のオーバーウェイト、情報・通信業のアンダーウェイトなどがマイナス要因となりました。

個別銘柄では、日新電機、東京精密、シッパヘルスケアホールディングスのオーバーウェイトなどがプラス要因、青山商事、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、ツクイのオーバーウェイトなどがマイナス要因となりました。

## ■今後の運用方針

当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度に基づき銘柄を選択していくことを基本方針とします。今後も、固有の割安要因に着目した個別銘柄選択を中心とするポートフォリオ構築によって、中長期的に着実な信託財産の成長を目指します。



## ○1万口当たりの費用明細

(2018年9月7日～2019年9月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 28 (28)	% 0.117 (0.117)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	0 ( 0 )	0.000 (0.000)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	28	0.117	
期中の平均基準価額は23,554円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年9月7日～2019年9月6日)

## 株式

国 内	上場	買 付		売 付	
		株 数 千株	金 額 千円	株 数 千株	金 額 千円
		5,981 (△ 938)	6,482,498 ( - )	2,552	4,315,803

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2018年9月7日～2019年9月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,798,302千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,653,054千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.24

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年9月7日～2019年9月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年9月6日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>鉱業 (1.0%)</b>			
石油資源開発	26	—	—
<b>建設業 (1.0%)</b>			
NIPPPO	—	47	86,903
大気社	17	—	—
<b>繊維製品 (1.0%)</b>			
東洋紡	—	62.2	86,333
オンワードホールディングス	73	—	—
<b>パルプ・紙 (1.0%)</b>			
北越コーポレーション	280	160	87,360
<b>化学 (2.7%)</b>			
日本曹達	—	37.2	92,702
セントラル硝子	22.5	—	—
ADEKA	91	116.1	149,536
<b>医薬品 (1.4%)</b>			
日医工	105	—	—
東和薬品	32	—	—
沢井製薬	54	—	—
キョーリン製薬ホールディングス	—	73	127,312
<b>鉄鋼 (3.5%)</b>			
日新製鋼	77	—	—
東京製鐵	55	54	44,874
共英製鋼	48	—	—
大和工業	12	13.3	35,484
大同特殊鋼	9	36	147,060
山陽特殊製鋼	20	—	—
愛知製鋼	12	26.3	81,267
<b>非鉄金属 (2.1%)</b>			
DOWAホールディングス	18	18	61,650
古河機械金属	—	35	46,270
UACJ	35	47	79,007
<b>金属製品 (2.1%)</b>			
横河ブリッジホールディングス	—	36	54,396
東プレ	—	62	102,052
日本発條	36	36	28,332

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>機械 (0.7%)</b>			
日立造船	335	—	—
スター精密	—	42	61,740
<b>電気機器 (6.7%)</b>			
明電舎	180	45	78,975
ダイヘン	—	14	44,380
日新電機	—	52	68,432
ジーエス・ユアサ コーポレーション	510	48.2	87,290
サンケン電気	160	40	78,960
EIZO	37	67	242,205
日本信号	40	—	—
ホシデン	50	—	—
日本航空電子工業	25	—	—
<b>輸送用機器 (10.6%)</b>			
トヨタ紡織	25	33	48,246
ユニプレス	21	33.3	56,843
東海理化電機製作所	43	46.2	80,110
タチエス	45	—	—
NOK	40	200.7	311,486
エクセディ	60	83.9	168,387
豊田合成	75	93.3	192,011
愛三工業	—	120	90,600
<b>精密機器 (7.0%)</b>			
日機装	—	30.7	35,151
ノーリツ鋼機	73	109	201,432
シチズン時計	370	600	307,800
セイコーホールディングス	30	37	83,583
<b>その他製品 (0.8%)</b>			
トッパン・フォームズ	76	74	68,746
<b>電気・ガス業 (0.5%)</b>			
沖縄電力	25	28	45,192
<b>倉庫・運輸関連業 (1.7%)</b>			
住友倉庫	260	110	154,550
<b>卸売業 (6.4%)</b>			
シップヘルスケアホールディングス	51	19	88,350

銘柄	期首(前期末)			当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円			
日本ライフライン	—	163	275,470			
東邦ホールディングス	110	83	206,919			
<b>小売業 (10.0%)</b>						
アルペン	39	—	—			
島忠	25	72	184,104			
AOKIホールディングス	120	158	164,636			
コメリ	45	82	176,546			
青山商事	68	93	172,980			
ゼビオホールディングス	86	122	137,372			
ケーズホールディングス	205	—	—			
アークス	25	26	55,900			
<b>銀行業 (23.0%)</b>						
九州フィナンシャルグループ	—	150	60,900			
西日本フィナンシャルホールディングス	80	130.9	85,215			
第四北越フィナンシャルグループ	—	55	135,850			
第四銀行	40	—	—			
群馬銀行	—	327.7	112,073			
七十七銀行	60	145	199,955			
八十二銀行	—	707	280,679			
滋賀銀行	160	35	80,150			
百五銀行	200	266	84,322			
ほくほくフィナンシャルグループ	60	170	161,500			
広島銀行	230	365.3	175,709			
中国銀行	—	112.9	99,126			
伊予銀行	305	566	281,302			

銘柄	期首(前期末)			当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円			
山口フィナンシャルグループ	—	162.3	110,201			
北洋銀行	480	840	177,240			
<b>証券、商品先物取引業 (1.5%)</b>						
ジャフコ	21	—	—			
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	80	470.2	136,358			
<b>その他金融業 (5.5%)</b>						
芙蓉総合リース	10	—	—			
興銀リース	68	38.4	105,600			
リコーリース	48	55	182,325			
日立キャピタル	64	93	198,462			
<b>不動産業 (4.5%)</b>						
ダイビル	155	190	197,220			
ゴールドクレスト	47	52	106,288			
イオンモール	—	55	93,445			
エス・ティ・ティ都市開発	50	—	—			
<b>サービス業 (6.3%)</b>						
ツクイ	—	242	104,302			
E P Sホールディングス	80	68.1	88,257			
みらかホールディングス	—	120	285,600			
メイテック	12	16	84,800			
合 計	株数・金額	6,526	9,017	8,905,821		
	銘柄数<比率>	70	71	<99.8%>		

(注1) 銘柄欄の( )内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年9月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 8,905,821	% 99.8
コール・ローン等、その他	14,415	0.2
投資信託財産総額	8,920,236	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,920,236,822
コール・ローン等	5,930,822
株式(評価額)	8,905,821,000
未収配当金	8,485,000
(B) 負債	15
未払利息	15
(C) 純資産総額(A-B)	8,920,236,807
元本	4,229,273,705
次期繰越損益金	4,690,963,102
(D) 受益権総口数	4,229,273,705口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,092円

(注1) 信託財産に係る期首元本額3,363,943,230円、期中追加設定元本額1,042,218,407円、期中一部解約元本額176,887,932円

(注2) 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型 (適格機関投資家専用)	592,384円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型 (適格機関投資家専用)	478,113円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型 (適格機関投資家専用)	161,520円
ハッピーエイジング20	1,238,167,639円
ハッピーエイジング30	1,305,718,275円
ハッピーエイジング40	1,199,508,802円
ハッピーエイジング50	352,976,338円
ハッピーエイジング60	90,949,057円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	15,273,534円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	9,672,371円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	8,617,029円
SOMPO日本株バリュー・プラスファンド	7,158,643円

(注3) 当期末における1口当たりの純資産総額 2.1092円

## ○損益の状況 (2018年9月7日~2019年9月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	221,284,523
受取配当金	221,352,000
その他収益金	25,756
支払利息	△ 93,233
(B) 有価証券売買損益	△1,974,954,380
売買益	325,735,834
売買損	△2,300,690,214
(C) 保管費用等	△ 41,143
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,753,711,000
(E) 前期繰越損益金	5,385,061,777
(F) 追加信託差損益金	1,305,429,893
(G) 解約差損益金	△ 245,817,568
(H) 計(D+E+F+G)	4,690,963,102
次期繰越損益金(H)	4,690,963,102

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

## 運用報告書

第14期（決算日 2019年7月16日）

＜計算期間 2018年7月18日～2019年7月16日＞

損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	主として日本を除く先進各国の政府、政府機関等の発行する外国債券を中心に分散投資を行い、国内債より相対的に高いインカムの確保を図るとともに金利低下や格付け上昇に伴うキャピタルゲインの獲得を狙い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）を中長期的に上回る投資成果を目指します。
主要投資対象	日本を除く世界各国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	純資産額
	基準	期騰落中率	(注2)	期騰落中率		
	円	%		%	%	百万円
10期(2015年7月15日)	15,755	11.8	15,839	12.3	97.4	5,720
11期(2016年7月15日)	14,519	△ 7.8	14,491	△ 8.5	96.9	5,193
12期(2017年7月18日)	15,237	4.9	15,214	5.0	97.3	6,212
13期(2018年7月17日)	15,468	1.5	15,467	1.7	95.3	7,443
14期(2019年7月16日)	15,647	1.2	15,507	0.3	98.3	7,533

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) ベンチマークはFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。また、ベンチマークの推移は、設定日を10,000として、委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク ( 注 2 )	債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018年 7月17日	円 15,468	% -	15,467	% 95.3
7月末	15,191	△1.8	15,186	△1.8 93.9
8月末	15,200	△1.7	15,167	△1.9 92.9
9月末	15,453	△0.1	15,452	△0.1 95.9
10月末	15,221	△1.6	15,163	△2.0 99.1
11月末	15,361	△0.7	15,280	△1.2 97.3
12月末	15,267	△1.3	15,159	△2.0 98.6
2019年 1月末	15,165	△2.0	15,048	△2.7 92.4
2月末	15,368	△0.6	15,309	△1.0 91.0
3月末	15,582	0.7	15,515	0.3 97.0
4月末	15,521	0.3	15,480	0.1 96.2
5月末	15,451	△0.1	15,342	△0.8 97.9
6月末	15,689	1.4	15,543	0.5 98.1
(期 末) 2019年 7月16日	15,647	1.2	15,507	0.3 98.3

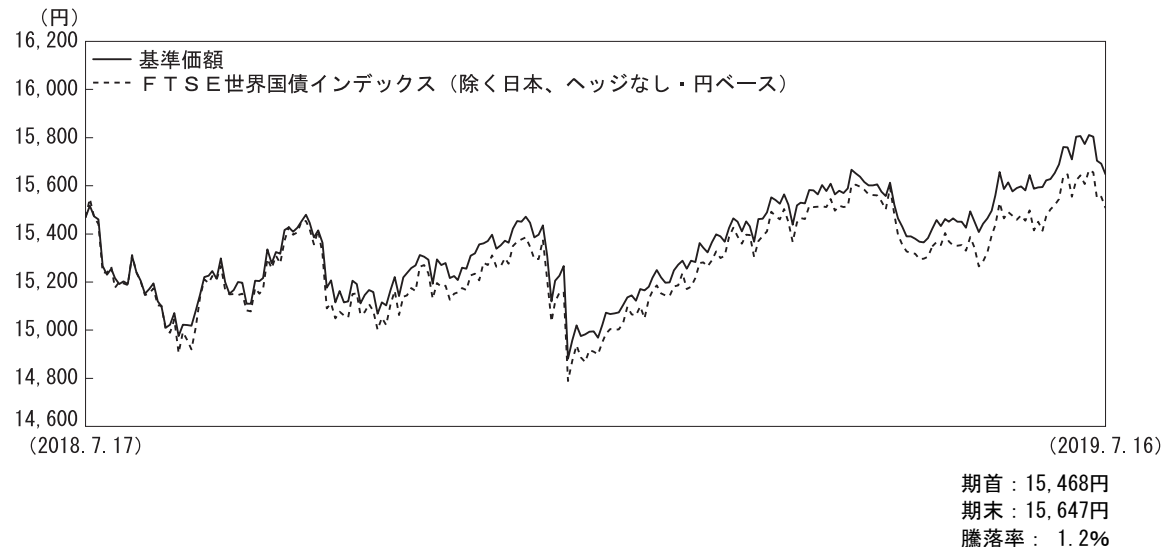
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) ベンチマークはFTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。また、ベンチマークの推移は、設定日を10,000として、委託会社にて指数化したものを使用しております。

○運用経過

(2018年7月18日～2019年7月16日)

■基準価額の推移



・ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の推移は、2018年7月17日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+1.2%となりました。

ドルやユーロなど主要通貨に対して円高が進んだため、為替要因はマイナスとなりましたが、米  
 国債券や欧州債券など主要国債券の利回りが低下（価格は上昇）したことから、基準価額は上昇し  
 ました。

## ■投資環境

### ○米国債券市場

当期の米国10年債利回りは、低下（価格は上昇）しました。

米国10年債利回りは、2018年11月上旬までは、FRB（米連邦準備理事会）による利上げ観測が継続する中、トランプ政権の減税策による景気堅調期待や財政規律の緩みを背景に上昇傾向となりました。しかし、その後は、米中貿易摩擦による世界的な景気減速や米国景気のピークアウトへの懸念が高まる中、利下げ観測が強まったことを受けて、大幅に低下しました。

### ○欧州債券市場

当期のドイツ10年債利回りは、低下（価格は上昇）しました。

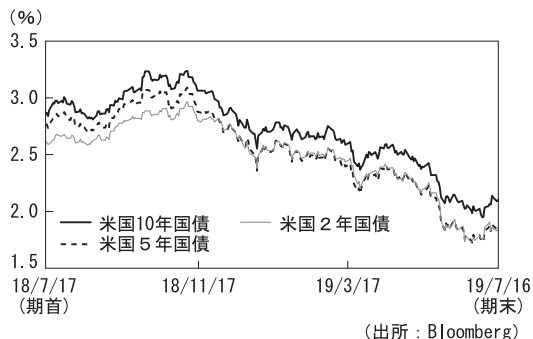
ドイツ10年債利回りは、2018年11月までは、米国金利の上昇を受けて上昇する局面もありましたが、欧州の景気減速や政治不安などが利回りの低下圧力となり、方向感に欠ける動きとなりました。その後は、世界的な景気減速懸念の高まりなどを背景にECB（欧州中央銀行）やFRBが金融緩和に前向きな姿勢を示したことから、利回りは低下傾向となりました。

### ○為替相場

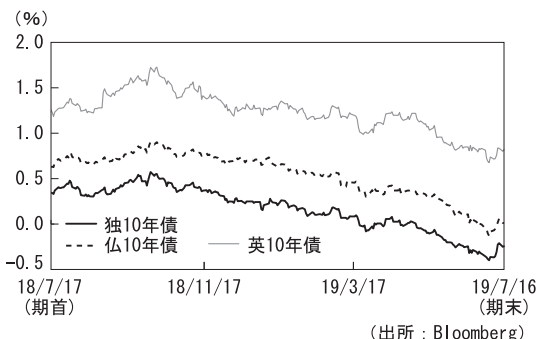
当期の米ドル円相場は、円高ドル安となりました。

ドル円相場は、米中貿易摩擦の激化懸念によりリスク回避姿勢が高まったことや、米国の利下げ観測の高まりにより日米金利差の縮小が意識されたことを受けて、円高ドル安が進みました。

米国国債利回りの推移



欧州各国利回りの推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。



## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して債券の組入比率は概ね高位に維持しました。

### ・国別配分

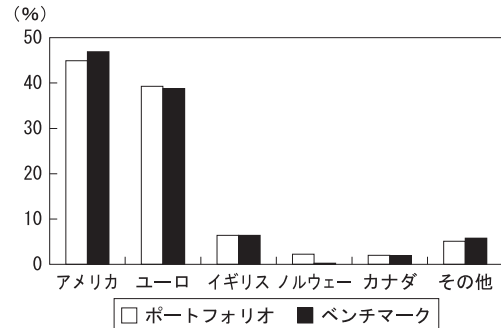
ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更しました。

### ・デュレーション・残存期間構成戦略

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更しました。

なお、為替ヘッジは行っておりません。

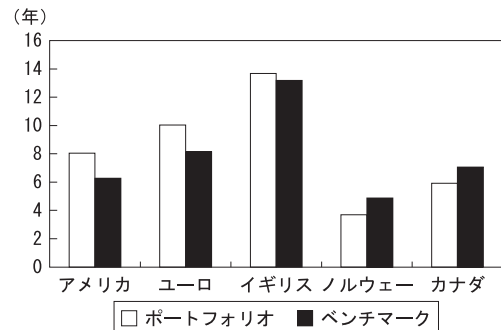
## 国別配分比率



(注1) ポートフォリオは、マザーファンドにおいてキャッシュポジション等を考慮しない国別配分比率です。

(注2) ポートフォリオは当期末時点、ベンチマークは2019年6月末時点の数値を使用しております。

## 市場別デュレーション



(注) ポートフォリオは当期末時点、ベンチマークは2019年6月末時点の数値を使用しております。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

マザーファンドの騰落率は、ベンチマーク（FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））の騰落率（+0.3%）を0.9%上回りました。

主に米欧のデュレーション戦略がプラス要因となりました。

## ■今後の運用方針

国別配分戦略は、ドルやユーロの通貨戦略とユーロ圏の国別配分戦略を中心に、相場動向に合わせて、ポジションを機動的に変更し、収益機会を増やす方針とします。

デュレーション戦略は、米国と欧州を中心に相場動向に合わせて、機動的にポジションを変更し、収益機会を増やす方針とします。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年7月18日～2019年7月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 5	% 0.031	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.029)	
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	
合 計	5	0.031	
期中の平均基準価額は15,372円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2018年7月18日～2019年7月16日)

公社債

		買付額	売付額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 44,530	千アメリカ・ドル 44,982
	カナダ	千カナダ・ドル 106	千カナダ・ドル 112
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 4,228	千メキシコ・ペソ 4,333
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券 19,028	19,180
	イタリア	国債証券 10,781	9,242
	フランス	国債証券 11,206	12,210
	スペイン	国債証券 7,131	5,491
	ベルギー	国債証券 285	177
	アイルランド	国債証券 97	103
国	イギリス	千イギリス・ポンド 303	千イギリス・ポンド 244
	スイス	千スイス・フラン -	千スイス・フラン 166
	ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 13,358	千ノルウェー・クローネ 1,551
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 1,495	千ポーランド・ズロチ 1,430
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 1,155	千オーストラリア・ドル 1,084
	マレーシア	千マレーシア・リングgit 1,883	千マレーシア・リングgit 1,960

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年7月18日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末								
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 29,935	千アメリカ・ドル 30,830	千円 3,328,800	% 44.2	% —	% 28.2	% 16.0	% —	
カナダ	千カナダ・ドル 1,662	千カナダ・ドル 1,809	149,720	2.0	—	0.6	1.4	—	
メキシコ	千メキシコ・ペソ 10,420	千メキシコ・ペソ 10,884	61,934	0.8	—	0.6	0.1	0.1	
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ							
ドイツ	3,080	4,309	523,851	7.0	—	6.9	0.0	—	
イタリア	6,568	7,093	862,228	11.4	—	9.0	2.4	0.0	
フランス	3,120	4,740	576,298	7.7	—	7.6	—	0.0	
オランダ	450	592	72,082	1.0	—	0.6	0.3	—	
スペイン	4,515	5,057	614,813	8.2	—	6.5	1.5	0.2	
ベルギー	1,320	1,653	200,962	2.7	—	1.4	1.3	—	
アイルランド	420	460	55,930	0.7	—	0.6	0.2	—	
イギリス	千イギリス・ポンド 2,515	千イギリス・ポンド 3,512	474,764	6.3	—	5.2	1.1	—	
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 2,130	千スウェーデン・クローナ 2,416	27,882	0.4	—	0.2	0.0	0.1	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 13,020	千ノルウェー・クローネ 13,334	168,551	2.2	—	—	2.2	0.0	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 1,760	千デンマーク・クローネ 2,252	36,666	0.5	—	0.2	0.3	—	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 1,533	千ポーランド・ズロチ 1,569	44,785	0.6	—	0.6	0.0	0.0	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 1,550	千オーストラリア・ドル 1,908	145,111	1.9	—	1.9	—	—	
マレーシア	千マレーシア・リンギット 1,111	千マレーシア・リンギット 1,182	31,052	0.4	—	0.4	0.0	—	
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 3,500	千南アフリカ・ランド 3,647	28,344	0.4	—	—	0.4	—	
合 計	—	—	7,403,780	98.3	—	70.6	27.2	0.5	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
国債証券	Treasury 1.625 230531	1.625	3,490	3,462	373,868	2023/5/31	
	Treasury 1.875 220228	1.875	2,990	2,993	323,156	2022/2/28	
	Treasury 1.875 260630	1.875	2,100	2,087	225,390	2026/6/30	
	Treasury 2.0 261115	2.0	90	90	9,727	2026/11/15	
	Treasury 2.125 240229	2.125	4,040	4,087	441,341	2024/2/29	
	Treasury 2.125 250515	2.125	3,620	3,661	395,307	2025/5/15	
	Treasury 2.25 270215	2.25	40	40	4,396	2027/2/15	
	Treasury 2.25 270815	2.25	150	152	16,475	2027/8/15	
	Treasury 2.375 290515	2.375	1,700	1,742	188,093	2029/5/15	
	Treasury 2.75 250228	2.75	1,540	1,609	173,729	2025/2/28	
	Treasury 2.75 280215	2.75	3,250	3,430	370,391	2028/2/15	
	Treasury 2.75 421115	2.75	485	501	54,099	2042/11/15	
	Treasury 2.75 470815	2.75	440	451	48,757	2047/8/15	
	Treasury 2.875 430515	2.875	1,390	1,465	158,250	2043/5/15	
	Treasury 2.875 490515	2.875	750	790	85,355	2049/5/15	
	Treasury 3.0 441115	3.0	500	537	58,067	2044/11/15	
	Treasury 3.0 450515	3.0	75	80	8,718	2045/5/15	
	Treasury 3.0 480215	3.0	2,010	2,165	233,838	2048/2/15	
	Treasury 3.5 390215	3.5	195	228	24,687	2039/2/15	
	Treasury 4.625 400215	4.625	420	569	61,481	2040/2/15	
Treasury 6.125 271115	6.125	60	78	8,515	2027/11/15		
Treasury 2.125 210815	2.125	600	603	65,151	2021/8/15		
小 計					3,328,800		
カナダ				千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
国債証券	CANADA 1.5 230601	1.5	1,292	1,290	106,751	2023/6/1	
	CANADA 3.5 451201	3.5	70	94	7,849	2045/12/1	
	CANADA 5.0 370601	5.0	100	149	12,373	2037/6/1	
	CANADA 5.75 290601	5.75	200	274	22,746	2029/6/1	
小 計					149,720		
メキシコ				千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
国債証券	MEXICO 6.5 210610	6.5	1,275	1,253	7,134	2021/6/10	
	MEXICO 8.0 231207	8.0	1,660	1,697	9,658	2023/12/7	
	MEXICO 8.5 290531	8.5	6,815	7,226	41,120	2029/5/31	
	MEXICO 8.5 381118	8.5	670	706	4,020	2038/11/18	
小 計					61,934		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	GERMANY 0.0 220408	0.0	10	10	1,240	2022/4/8
		GERMANY 0.25 290215	0.25	1,020	1,073	130,535	2029/2/15
		GERMANY 0.5 280215	0.5	280	301	36,674	2028/2/15
		GERMANY 2.5 460815	2.5	600	944	114,813	2046/8/15
		GERMANY 4.0 370104	4.0	1,170	1,979	240,586	2037/1/4
イタリア	国債証券	ITALY 0.35 211101	0.35	10	10	1,220	2021/11/1
		ITALY 0.65 201101	0.65	10	10	1,227	2020/11/1
		ITALY 1.35 220415	1.35	900	923	112,281	2022/4/15
		ITALY 1.45 250515	1.45	500	510	62,115	2025/5/15

損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア	国債証券	ITALY 1.75 240701	1.75	500	520	63,227	2024/7/1
		ITALY 2.0 251201	2.0	308	324	39,412	2025/12/1
		ITALY 2.2 270601	2.2	1,390	1,478	179,696	2027/6/1
		ITALY 2.45 330901	2.45	410	433	52,636	2033/9/1
		ITALY 2.7 470301	2.7	280	291	35,383	2047/3/1
		ITALY 2.8 281201	2.8	1,830	2,032	247,100	2028/12/1
		ITALY 3.25 460901	3.25	120	136	16,621	2046/9/1
		ITALY 4.0 200901	4.0	10	10	1,271	2020/9/1
		ITALY 4.0 370201	4.0	50	62	7,617	2037/2/1
		ITALY 4.75 440901	4.75	30	41	5,080	2044/9/1
		ITALY 5.0 220301	5.0	10	11	1,363	2022/3/1
		ITALY 5.0 400901	5.0	95	133	16,225	2040/9/1
		ITALY 7.25 261101	7.25	115	162	19,745	2026/11/1
フランス	国債証券	FRANCE 0.25 201125	0.25	20	20	2,460	2020/11/25
		FRANCE 2.75 271025	2.75	1,030	1,282	155,942	2027/10/25
		FRANCE 3.25 450525	3.25	680	1,065	129,501	2045/5/25
		FRANCE 4.0 381025	4.0	770	1,256	152,695	2038/10/25
		FRANCE 4.0 550425	4.0	70	131	16,040	2055/4/25
		FRANCE 4.0 600425	4.0	160	313	38,051	2060/4/25
		FRANCE 4.5 410425	4.5	90	160	19,492	2041/4/25
		FRANCE 5.5 290425	5.5	35	54	6,566	2029/4/25
				FRANCE 5.75 321025	5.75	265	456
オランダ	国債証券	NETHERLANDS 2.25 220715	2.25	195	212	25,834	2022/7/15
		NETHERLANDS 2.5 330115	2.5	70	93	11,335	2033/1/15
		NETHERLANDS 4.0 370115	4.0	60	99	12,145	2037/1/15
		NETHERLANDS 5.5 280115	5.5	125	187	22,767	2028/1/15
スペイン	国債証券	SPAIN 0.25 240730	0.25	1,000	1,018	123,828	2024/7/30
		SPAIN 0.45 221031	0.45	860	882	107,276	2022/10/31
		SPAIN 1.5 270430	1.5	1,760	1,930	234,704	2027/4/30
		SPAIN 2.15 251031	2.15	270	305	37,131	2025/10/31
		SPAIN 4.2 370131	4.2	120	181	22,103	2037/1/31
		SPAIN 4.4 231031	4.4	15	17	2,183	2023/10/31
		SPAIN 4.7 410730	4.7	235	392	47,743	2041/7/30
		SPAIN 4.85 201031	4.85	105	112	13,641	2020/10/31
		SPAIN 5.15 281031	5.15	55	78	9,588	2028/10/31
				SPAIN 5.5 210430	5.5	35	38
		SPAIN 5.75 320730	5.75	60	97	11,902	2032/7/30
ベルギー	国債証券	BELGIUM 0.8 270622	0.8	150	160	19,555	2027/6/22
		BELGIUM 2.25 230622	2.25	720	800	97,331	2023/6/22
		BELGIUM 3.0 340622	3.0	150	205	24,961	2034/6/22
		BELGIUM 4.25 410328	4.25	155	262	31,876	2041/3/28
		BELGIUM 5.0 350328	5.0	45	75	9,194	2035/3/28
		BELGIUM 5.5 280328	5.5	100	148	18,042	2028/3/28
アイルランド	国債証券	IRELAND 0.8 220315	0.8	110	113	13,837	2022/3/15
		IRELAND 1.0 260515	1.0	230	247	30,091	2026/5/15

## 損保ジャパン外国債券（為替ヘッジなし）マザーファンド

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ	アイルランド	国債証券 IRELAND 2.0 450218	2.0	80	98	12,001	2045/2/18
小 計						2,906,166	
イギリス				千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
	国債証券	UK GILT 1.5 260722	1.5	180	190	25,748	2026/7/22
		UK GILT 2.25 230907	2.25	250	267	36,115	2023/9/7
		UK GILT 3.5 450122	3.5	190	275	37,212	2045/1/22
		UK GILT 4.0 600122	4.0	250	459	62,054	2060/1/22
		UK GILT 4.25 271207	4.25	250	322	43,574	2027/12/7
		UK GILT 4.25 320607	4.25	120	166	22,543	2032/6/7
		UK GILT 4.25 360307	4.25	189	275	37,255	2036/3/7
		UK GILT 4.25 390907	4.25	180	273	36,980	2039/9/7
		UK GILT 4.25 401207	4.25	30	46	6,246	2040/12/7
		UK GILT 4.25 461207	4.25	71	116	15,795	2046/12/7
		UK GILT 4.25 491207	4.25	160	273	36,901	2049/12/7
		UK GILT 4.25 551207	4.25	70	128	17,344	2055/12/7
		UK GILT 4.5 340907	4.5	125	183	24,785	2034/9/7
		UK GILT 4.5 421207	4.5	70	113	15,389	2042/12/7
		UK GILT 6.0 281207	6.0	60	88	11,950	2028/12/7
		UK GILT 1.75 220907	1.75	320	331	44,866	2022/9/7
小 計						474,764	
スウェーデン				千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ		
	国債証券	SWEDEN 1.5 231113	1.5	210	227	2,627	2023/11/13
		SWEDEN 2.5 250512	2.5	1,400	1,628	18,794	2025/5/12
		SWEDEN 5.0 201201	5.0	520	559	6,460	2020/12/1
小 計						27,882	
ノルウェー				千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
	国債証券	NORWAY 2.0 230524	2.0	13,010	13,324	168,419	2023/5/24
		NORWAY 3.75 210525	3.75	10	10	131	2021/5/25
小 計						168,551	
デンマーク				千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
	国債証券	DENMARK 1.5 231115	1.5	1,350	1,477	24,058	2023/11/15
		DENMARK 4.5 391115	4.5	410	774	12,607	2039/11/15
小 計						36,666	
ポーランド				千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
	国債証券	POLAND 1.5 200425	1.5	10	10	285	2020/4/25
		POLAND 2.5 260725	2.5	1,510	1,545	44,083	2026/7/25
		POLAND 5.75 220923	5.75	13	14	416	2022/9/23
小 計						44,785	
オーストラリア				千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
	国債証券	AUSTRALIA 3.25 250421	3.25	220	245	18,665	2025/4/21
		AUSTRALIA 4.75 270421	4.75	1,330	1,663	126,445	2027/4/21
小 計						145,111	
マレーシア				千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット		
	国債証券	MALAYSIA 3.48 230315	3.48	10	10	263	2023/3/15
		MALAYSIA 4.059 240930	4.059	640	656	17,241	2024/9/30

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
マレーシア	%	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千円	
国債証券 MALAYSIA 5.248 280915	5.248	461	515	13,547	2028/9/15
小 計				31,052	
南アフリカ		千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド		
特殊債券 (除く金融債) EIB 8.375 220729	8.375	3,500	3,647	28,344	2022/7/29
小 計				28,344	
合 計				7,403,780	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 7,403,780	% 90.4
コール・ローン等、その他	784,185	9.6
投資信託財産総額	8,187,965	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産（7,505,508千円）の投資信託財産総額（8,187,965千円）に対する比率は、91.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.97円、1カナダ・ドル=82.72円、1メキシコ・ペソ=5.69円、1ユーロ=121.56円、1イギリス・ポンド=135.15円、1スウェーデン・クローナ=11.54円、1ノルウェー・クローネ=12.64円、1デンマーク・クローネ=16.28円、1ポーランド・ズロチ=28.53円、1オーストラリア・ドル=76.02円、1マレーシア・リンギット=26.26円、1南アフリカ・ランド=7.77円です。



○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年7月16日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	8,187,965,126	
コール・ローン等	732,536,179	
公社債（評価額）	7,403,780,570	
未収利息	45,480,240	
前払費用	6,168,137	
(B) 負債	654,782,396	
未払金	654,782,316	
未払利息	80	
(C) 純資産総額（A－B）	7,533,182,730	
元本	4,814,477,890	
次期繰越損益金	2,718,704,840	
(D) 受益権総口数	4,814,477,890口	
1万口当たり基準価額（C/D）	15,647円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額4,812,486,387円、期中追加設定元本額700,112,430円、期中一部解約元本額698,120,927円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型（適格機関投資家専用）	48,195円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型（適格機関投資家専用）	68,966円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型（適格機関投資家専用）	360,056円
SNAM絶対収益ターゲットファンド（適格機関投資家専用）	26,955,325円
ハッピーエイジング20	389,413,875円
ハッピーエイジング30	1,586,684,702円
ハッピーエイジング40	1,521,338,908円
ハッピーエイジング50	527,509,135円
ハッピーエイジング60	463,147,637円
損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）	283,244,053円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	11,151,172円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	2,722,342円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	1,833,524円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.5647円

○損益の状況（2018年7月18日～2019年7月16日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	151,368,134	
受取利息	151,532,553	
支払利息	△ 164,419	
(B) 有価証券売買損益	△ 59,613,250	
売買益	402,929,602	
売買損	△ 462,542,852	
(C) 保管費用等	△ 2,277,756	
(D) 当期損益金（A+B+C）	89,477,128	
(E) 前期繰越損益金	2,631,459,215	
(F) 追加信託差損益金	365,737,570	
(G) 解約差損益金	△ 367,969,073	
(H) 計（D+E+F+G）	2,718,704,840	
次期繰越損益金（H）	2,718,704,840	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

## 運用報告書

第3期（決算日 2019年11月5日）

＜計算期間 2018年11月6日～2019年11月5日＞

SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を除く世界各国の株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	期騰落	中率	(注3) 期騰落	中率			
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2016年10月25日	10,000	—	2,280.07	—	—	—	102
1期(2017年11月6日)	12,590	25.9	3,072.76	34.8	97.6	—	224
2期(2018年11月5日)	12,872	2.2	3,120.45	1.6	90.2	6.5	352
3期(2019年11月5日)	14,000	8.8	3,430.74	9.9	90.1	6.6	477

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) ベンチマークはMSCIコクサイインデックス（配当込み）です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。また、ベンチマークの推移は、設定日を10,000として、委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
		騰 落 率	( 注 3 )	騰 落 率		
(期 首) 2018年11月 5 日	円	%		%	%	%
	12,872	—	3,120.45	—	90.2	6.5
11月末	13,248	2.9	3,131.70	0.4	90.5	6.1
12月末	11,924	△7.4	2,803.70	△10.2	89.4	6.2
2019年 1 月末	12,473	△3.1	2,984.69	△ 4.4	90.1	6.4
2 月末	13,095	1.7	3,169.94	1.6	91.1	6.4
3 月末	13,151	2.2	3,192.91	2.3	88.7	6.5
4 月末	13,593	5.6	3,337.50	7.0	91.6	6.5
5 月末	12,880	0.1	3,127.12	0.2	89.3	6.2
6 月末	13,274	3.1	3,240.73	3.9	89.3	6.6
7 月末	13,629	5.9	3,328.77	6.7	87.8	6.4
8 月末	13,057	1.4	3,166.01	1.5	89.5	6.9
9 月末	13,581	5.5	3,268.03	4.7	90.8	6.8
10 月末	13,930	8.2	3,394.32	8.8	90.0	6.7
(期 末) 2019年11月 5 日						
	14,000	8.8	3,430.74	9.9	90.1	6.6

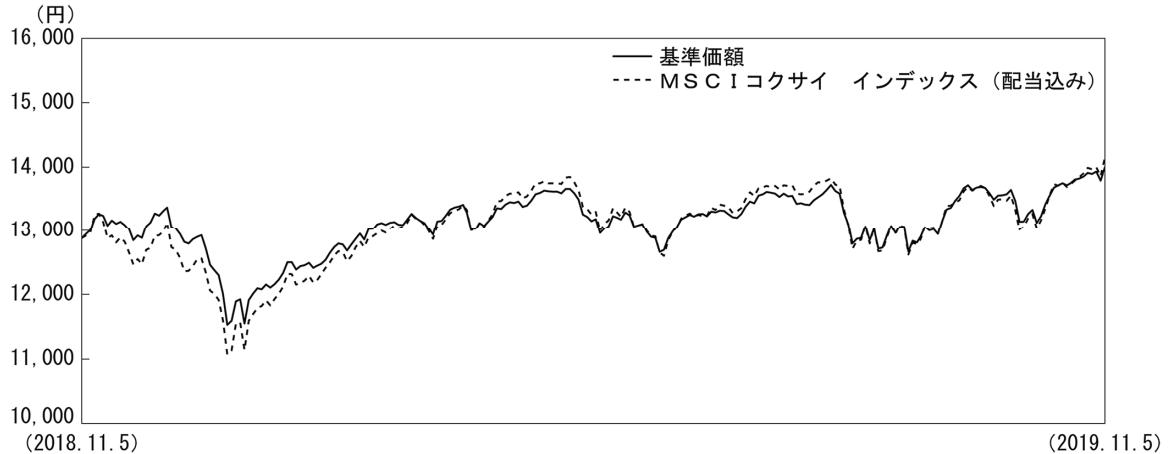
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) ベンチマークはMSCIコクサイ インデックス（配当込み）です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。

## ○運用経過

(2018年11月6日～2019年11月5日)

## ■基準価額の推移



期首：12,872円  
 期末：14,000円  
 騰落率：8.8%

・ベンチマーク（MSCI コクサイ インデックス（配当込み））の推移は、2018年11月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しています。

## ■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+8.8%となりました。保有外貨建資産の通貨が概ね対円で下落したものの、ファンドで保有する株式の価格の上昇がプラスに寄与しました。

## ■投資環境

### ○米国株式市場

米国株式市場は上昇しました。期初は、米中貿易戦争を背景に軟調な展開となりました。

2019年初は、FRB（米連邦準備理事会）が金融緩和を示唆したことから上昇基調となりましたが、その後は米中貿易戦争への懸念が再び高まったことや、米国経済の鈍化が警戒されたことを背景にボラティリティが高まるなど不安定な展開となりました。

期末にかけては、米中貿易戦争の緩和や、米国経済への過度な懸念の後退を背景に上昇し、期を通じても上昇となりました。

### ○欧州株式市場

欧州株式市場は上昇しました。期初は、米中貿易戦争を背景に軟調な展開となりました。

2019年初は、米国株式市場が上昇したことから欧州株式市場も連れ高となりましたが、その後は米中貿易戦争への懸念が再び高まったことや、欧州経済の鈍化が警戒されたことを背景に不安定な展開となりました。

期末にかけては、ECB（欧州中央銀行）が量的緩和の再開を決定したことに加えて、英国の「同意なき離脱」の回避や、米中貿易戦争の緩和を背景に上昇し、期を通じても上昇となりました。

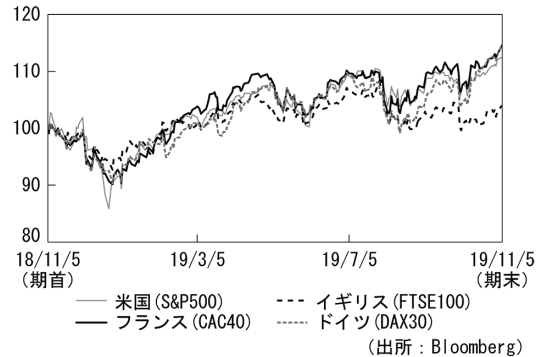
### ○アジア株式市場

アジア株式市場は上昇しました。期初は、米中貿易戦争を背景に軟調な展開となりました。

2019年初は、FRBが金融緩和を示唆したことや、中国の緩和的な金融政策を背景に上昇基調となりましたが、その後は米中貿易戦争への懸念が再び高まったことや、香港における「逃亡犯条例改正案」を巡る抗議デモを背景にボラティリティが高まるなど不安定な展開となりました。

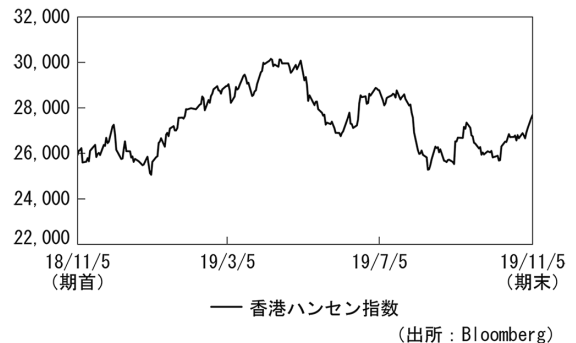
期末にかけては、米中貿易戦争の緩和や、香港の「逃亡犯条例改正案」の撤回を背景に上昇し、期を通じても上昇となりました。

主要株価指数の推移



(注) 期首を100として、委託会社にて指数化したものを使用しております。

主要株価指数の推移

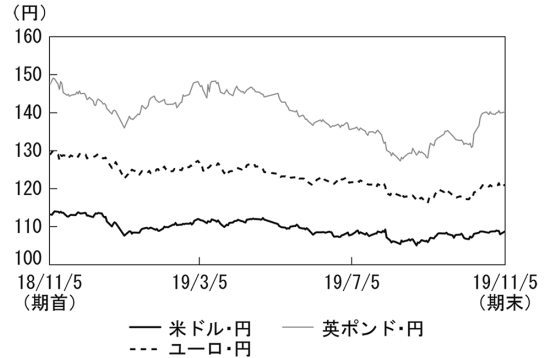


## ○為替市場

当期の米ドル円相場は、円高ドル安となりました。期初に113円近傍であったドル円相場は、FRBが利下げを実施したことや、米中貿易戦争への懸念が高まったことなどから、2019年8月には105円台まで円高が進みました。その後、米中貿易戦争の緩和などを背景に円高は一服し、期末には108円台となりました。

当期のユーロ円相場は、米中貿易戦争への警戒や、欧州景気の悪化懸念等から円高ユーロ安となりました。

## 為替レートの推移



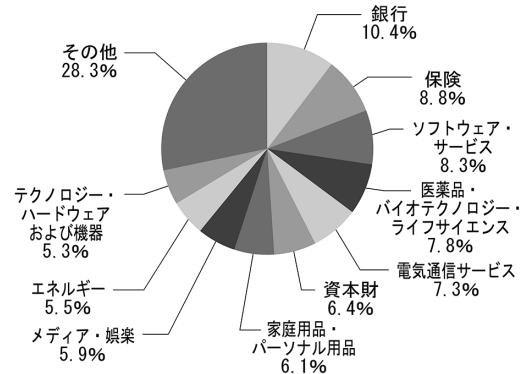
(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率（対純資産総額比）は、96.7%です。

ポートフォリオは弊社独自の投資価値分析に基づく相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続しました。

## 業種別構成比率



(注1) 業種別構成比率は外国株式の評価総額に対する比率。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

マザーファンドの騰落率は、ベンチマーク（MSCIコクサイ インデックス（配当込み））の騰落率（+9.9%）を1.2%下回りました。

個別銘柄において、AT&T（米国・コミュニケーションサービス）のオーバーウェイトや、Exxon Mobil（米国・エネルギー）のアンダーウェイトなどがプラス要因になったものの、CBS（米国・コミュニケーションサービス）およびCarnival（米国・一般消費財）のオーバーウェイトなどがマイナス要因になりました。

## ■今後の運用方針

今後の運用においても、当社の投資哲学に基づいた運用プロセスを堅持し、独自の株式評価モデルで算出した相対的割安度の高い銘柄を中心に、ベンチマークと比較してリスク水準を抑えたポートフォリオ構築を継続します。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年11月6日～2019年11月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 11 (10) (1)	% 0.081 (0.076) (0.005)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	3 (3) (0)	0.026 (0.026) (0.001)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	48 (48) (0)	0.363 (0.362) (0.000)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	62	0.470	
期中の平均基準価額は13,152円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月6日～2019年11月5日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外             国	アメリカ	百株 153 ( - )	千アメリカ・ドル 1,123 (△ 1)	百株 71	千アメリカ・ドル 583
	カナダ	11	千カナダ・ドル 78	15	千カナダ・ドル 97
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	26 ( - )	177 (△ 2)	5	17
	フランス	16	69	18	52
	オランダ	18	38	3	24
	スペイン	67	55	4	10
	イギリス	96 (△0.17)	千イギリス・ポンド 92 ( - )	21	千イギリス・ポンド 49
	スイス	3 ( 0.87)	千スイス・フラン 46 ( - )	6	千スイス・フラン 62
	スウェーデン	1	千スウェーデン・クローナ 46	2	千スウェーデン・クローナ 134
	デンマーク	3	千デンマーク・クローネ 37	-	千デンマーク・クローネ -
	オーストラリア	8	千オーストラリア・ドル 14	53	千オーストラリア・ドル 83
	香港	80	千香港・ドル 524	112	千香港・ドル 462
シンガポール	14	千シンガポール・ドル 21	-	千シンガポール・ドル -	

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ( ) 内は、株式分割、株式転換、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。



## 投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
	SIMON PROPERTY GROUP INC	140	23	270	49
	PUBLIC STORAGE	40	9	80	17
	WEYERHAEUSER CO	940	24	420	10
	DIGITAL REALTY TRUST INC	120	13	—	—
	PROLOGIS INC	110	8	70	5
	CROWN CASTLE INTL CORP	70	8	50	6
	小計	1,420	87	890	88
国	シンガポール		千シンガポール・ドル		千シンガポール・ドル
	CAPITAMALL TRUST	13,200	31	—	—
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	9,100	24	—	—
		( — )	(△0.113)	—	—
	CAPITACOMMERCIAL TRUST	5,800	10	—	—
	小計	28,100	66	—	—
		( — )	(△0.113)		

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) ( ) 内は分割割当、合併等による増減分で上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## ○株式売買比率

(2018年11月6日～2019年11月5日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	315,927千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	371,284千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月6日～2019年11月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年11月5日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
INTL BUSINESS MACHINES CO	2	6	82	8,986	ソフトウェア・サービス
ALLSTATE CORP	—	3	37	4,054	保険
AFLAC INC	—	7	41	4,477	保険
AUTOZONE INC	0.39	0.1	11	1,251	小売
BANK OF NEW YORK CO INC	6	7	36	3,975	各種金融
VERIZON COMMUNICATIONS	15	14	89	9,704	電気通信サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	3	13	77	8,380	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CARDINAL HEALTH INC	9	11	59	6,444	ヘルスケア機器・サービス
JP MORGAN CHASE & CO	—	1	19	2,102	銀行
COCA-COLA COMPANY	1	—	—	—	食品・飲料・タバコ
COLGATE-PALMOLIVE CO	6	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
THE WALT DISNEY CO.	5	3	45	4,916	メディア・娯楽
OMNICOM GROUP INC	3	—	—	—	メディア・娯楽
GENERAL DYNAMICS CORP	1	3	56	6,102	資本財
MCKESSON HBOC INC	0.8	1	13	1,496	ヘルスケア機器・サービス
HOME DEPOT INC	1	1	29	3,245	小売
JOHNSON & JOHNSON	5	7	100	10,951	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	3	3	43	4,728	家庭用品・パーソナル用品
LOCKHEED MARTIN CORPORAT	—	1	71	7,740	資本財
CARNIVAL CORP	5	10	46	5,050	消費者サービス
EVEREST RE GROUP LTD	0.8	1	31	3,373	保険
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	6	5	32	3,491	ソフトウェア・サービス
MARSH&MCLENNAN COS	2	3	36	4,021	保険
CVS HEALTH CORPORATION	5	8	57	6,217	ヘルスケア機器・サービス
KANSAS CITY SOUTHERN	1	—	—	—	運輸
WELLS FARGO COMPANY	10	13	72	7,857	銀行
EXELON CORP	7	—	—	—	公益事業
PPL CORPORATION	11	14	47	5,170	公益事業
PEPSICO INC	5	5	78	8,587	食品・飲料・タバコ
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	3	4	62	6,772	銀行
PPG INDUSTRIES INC	3	2	29	3,163	素材
PROCTER & GAMBLE CO	7	7	94	10,311	家庭用品・パーソナル用品
US BANCORP	9	12	73	7,969	銀行
RAYTHEON COMPANY	1	2	47	5,129	資本財
AMERISOURCEBERGEN CORP	2	3	27	2,950	ヘルスケア機器・サービス
SOUTHERN CO/THE	8	—	—	—	公益事業
BB&T CORP	8	11	60	6,594	銀行
AT&T INC	4	24	94	10,285	電気通信サービス
CHEVRON CORP	1	5	60	6,612	エネルギー
CARMAX INC	—	3	28	3,114	小売
ALPHABET INC-CL A	0.62	0.65	83	9,119	メディア・娯楽
CBS CORP-CLASS B	5	12	44	4,888	メディア・娯楽
DUKE ENERGY CORP	4	—	—	—	公益事業
VISA INC-CLASS A SHARES	5	5	97	10,629	ソフトウェア・サービス
CHUBB LTD	—	2	35	3,856	保険
AON CORP	1	2	42	4,658	保険
TE CONNECTIVITY LTD	5	6	61	6,678	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

SOMPO外国株式アクティブバリュー（リスク抑制型）マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
PHILLIPS 66	2	3	40	4,449		エネルギー
DXC TECHNOLOGY CO	3	3	10	1,125		ソフトウェア・サービス
APPLE INC	2	3	79	8,684		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS INC	—	12	57	6,301		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSOFT CORP	3	6	88	9,592		ソフトウェア・サービス
ORACLE CORPORATION	—	2	15	1,689		ソフトウェア・サービス
PACCAR INC	2	—	—	—		資本財
XILINX INC	1	—	—	—		半導体・半導体製造装置
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	3	6	35	3,893		食品・生活必需品小売り
ULTA BEAUTY INC	—	1	26	2,838		小売
KRAFT HEINZ CO/THE	—	5	16	1,812		食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	216	298	2,531	275,452	
	銘柄 数 < 比 率 >	48	49	—	< 57.7% >	
(カナダ)			千カナダ・ドル			
ALIMENTATION COUCHE-TARD -B	3	—	—	—		食品・生活必需品小売り
CANADIAN TIRE CORP-CLASS A	3	3	54	4,525		小売
LOBLAW COMPANIES LTD	7	7	53	4,458		食品・生活必需品小売り
WESTON GEORGE LTD (NEW)	1	—	—	—		食品・生活必需品小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	15	11	108	8,983	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	2	—	< 1.9% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
DEUTSCHE POST AG-REG	7	13	43	5,252		運輸
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	—	5	49	5,973		家庭用品・パーソナル用品
BASF AG	—	4	29	3,539		素材
ALLIANZ AG-REG	—	2	50	6,128		保険
MUENCHENER RUECKVER AG-RE	0.55	0.7	17	2,124		保険
BAYERISCHE MOTOREN WERKE	—	2	20	2,530		自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額	7	28	211	25,549	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	6	—	< 5.3% >	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	21	14	32	3,966		公益事業
PUBLICIS GROUPE	4	9	37	4,579		メディア・娯楽
COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN	5	—	—	—		資本財
VINCI S. A.	2	2	21	2,615		資本財
TOTAL SA	7	13	64	7,752		エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	40	39	156	18,913	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	4	—	< 4.0% >	
(ユーロ…オランダ)						
AKZO NOBEL	3	—	—	—		素材
KONINKLIJKE AHOLD NV	—	18	41	5,039		食品・生活必需品小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	3	18	41	5,039	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.1% >	
(ユーロ…スペイン)						
TELEFONICA S. A.	20	84	58	7,059		電気通信サービス
INDITEX	15	15	44	5,361		小売
小 計	株 数 ・ 金 額	36	99	102	12,420	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 2.6% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	88	186	511	61,923	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	13	—	< 13.0% >	
(イギリス)			千イギリス・ポンド			
IMPERIAL BRANDS PLC	4	5	9	1,367		食品・飲料・タバコ
ITV PLC	77	97	13	1,827		メディア・娯楽
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	—	14	33	4,708		エネルギー

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額	額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(イギリス)</b>						
UNILEVER PLC	4	5	千イギリス・ポンド	千円	家庭用品・パーソナル用品	
VODAFONE GROUP PLC	160	203		3,562	電気通信サービス	
RECKITT&COLMAN PLC	—	1		32	家庭用品・パーソナル用品	
SHIRE PLC	0.78	—		11	1,635	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COMPASS GROUP PLC	23	19		—	5,420	消費者サービス
FERGUSON PLC	2	—		—	—	資本財
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	3	4		19	2,693	消費者サービス
小計	株数・金額	276	351	183	25,778	
	銘柄数<比率>	8	8	—	<5.4%>	
<b>(スイス)</b>						
NOVARTIS AG-REG SHS	6	4	千スイス・フラン	42	4,721	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	2	2		87	9,591	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B	8	8		90	9,909	食品・飲料・タバコ
SWISS RE LTD	5	4		45	5,002	保険
小計	株数・金額	22	20	265	29,225	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<6.1%>	
<b>(スウェーデン)</b>						
HEXAGON AB-B SHS	4	2	千スウェーデン・クローナ	119	1,351	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	4	2	119	1,351	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.3%>	
<b>(デンマーク)</b>						
DANSKE BANK A/S	12	15	千デンマーク・クローネ	142	2,316	銀行
小計	株数・金額	12	15	142	2,316	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.5%>	
<b>(オーストラリア)</b>						
AMCOR LIMITED	48	—	千オーストラリア・ドル	—	—	素材
WESTPAC BANKING CORP	10	13		36	2,716	銀行
小計	株数・金額	58	13	36	2,716	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.6%>	
<b>(香港)</b>						
YUE YUEN INDUSTRIAL HLDG	35	—	千香港・ドル	—	—	耐久消費財・アパレル
SUN HUNG KAI PROPERTIES	10	10		119	1,661	不動産
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	47	—		—	—	耐久消費財・アパレル
CK HUTCHISON HOLDINGS	14	59		433	6,023	資本財
CK ASSET HOLDINGS LTD	30	40		223	3,095	不動産
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	51	46		263	3,661	公益事業
小計	株数・金額	187	155	1,040	14,441	
	銘柄数<比率>	6	4	—	<3.0%>	
<b>(シンガポール)</b>						
OVERSEA-CHINESE BANKING	35	—	千シンガポール・ドル	—	—	銀行
UNITED OVERSEAS BANK LTD	16	20		53	4,273	銀行
OVERSEA-CHINESE BANKING	—	45		49	3,989	銀行
小計	株数・金額	51	65	103	8,262	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.7%>	
合計	株数・金額	932	1,119	—	430,452	
	銘柄数<比率>	86	85	—	<90.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額の<>内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

## 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	%	
SIMON PROPERTY GROUP INC	270	140	22	2,407	0.5	
PUBLIC STORAGE	230	190	41	4,467	0.9	
WEYERHAEUSER CO	340	860	25	2,825	0.6	
DIGITAL REALTY TRUST INC	240	360	44	4,859	1.0	
PROLOGIS INC	520	560	49	5,347	1.1	
CROWN CASTLE INTL CORP	310	330	44	4,828	1.0	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,910	2,440	227	24,734	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	6	—	<5.2%>	
(シンガポール)			千シンガポール・ドル			
CAPITAMALL TRUST	—	13,200	33	2,716	0.6	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	2,600	11,700	36	2,923	0.6	
CAPITACOMMERCIAL TRUST	—	5,800	11	956	0.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	2,600	30,700	82	6,596	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	3	—	<1.4%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	4,510	33,140	—	31,331	
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	9	—	<6.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年11月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 430,452	% 90.1
投資証券	31,331	6.6
コール・ローン等、その他	15,807	3.3
投資信託財産総額	477,590	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(464,834千円)の投資信託財産総額(477,590千円)に対する比率は、97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.79円、1カナダ・ドル=82.70円、1ユーロ=121.05円、1イギリス・ポンド=140.18円、1スイス・フラン=110.08円、1スウェーデン・クローナ=11.31円、1ノルウェー・クローネ=11.90円、1デンマーク・クローネ=16.20円、1オーストラリア・ドル=74.84円、1香港・ドル=13.88円、1シンガポール・ドル=80.08円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年11月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	477,590,017
コール・ローン等	15,481,313
株式(評価額)	430,452,601
投資証券(評価額)	31,331,664
未収配当金	324,439
(B) 負債	22
未払利息	22
(C) 純資産総額(A-B)	477,589,995
元本	341,146,206
次期繰越損益金	136,443,789
(D) 受益権総口数	341,146,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,000円

(注1) 信託財産に係る期首元本額273,538,613円、期中追加設定元本額110,441,603円、期中一部解約元本額42,834,010円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

マルチアセット動的アロケーションファンド成長型(適格機関投資家専用)	794,837円
マルチアセット動的アロケーションファンド標準型(適格機関投資家専用)	299,460円
マルチアセット動的アロケーションファンド安定型(適格機関投資家専用)	53,507円
SNAM絶対収益ターゲットファンド(適格機関投資家専用)	119,334,184円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	24,976,016円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	29,642,148円
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	33,773,599円
SOMPO外国株式アクティブバリューストック(リスク抑制型)	132,272,455円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.4000円

## ○損益の状況（2018年11月6日～2019年11月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,009,004
受取配当金	11,016,571
支払利息	△ 7,567
(B) 有価証券売買損益	28,995,036
売買益	56,716,008
売買損	△ 27,720,972
(C) 保管費用等	△ 1,496,248
(D) 当期損益金(A+B+C)	38,507,792
(E) 前期繰越損益金	78,553,590
(F) 追加信託差損益金	33,298,397
(G) 解約差損益金	△ 13,915,990
(H) 計(D+E+F+G)	136,443,789
次期繰越損益金(H)	136,443,789

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンド

## 運用報告書

第3期(決算日 2019年2月15日)

〈計算期間 2018年2月16日～2019年2月15日〉

S N A M コルチェスター・エマージング債券マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	新興国の公社債
主な組入制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	純資産額
	期騰落	中率	(注2) 期騰落	中率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2016年3月30日	10,000	—	10,000	—	—	990
1期(2017年2月15日)	11,066	10.7	10,699	7.0	97.5	1,098
2期(2018年2月15日)	11,963	8.1	11,482	7.3	96.8	1,266
3期(2019年2月15日)	11,701	△2.2	11,125	△3.1	97.1	1,941

(注1) 基準価額は1万円当たり(以下同じ)。

(注2) ベンチマークは2018年2月1日までは、J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(ヘッジなし)です。2018年2月2日からは、J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(除くBB-格未満・ヘッジなし)です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート(対顧客電信売買相場の仲値)を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。また、ベンチマークの推移は、設定日を10,000として、委託会社にて連続させて指数化したものを使用しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク ( 注 2 )	マ ー ク 騰 落 率	債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%
2018年2月15日	11,963	—	11,482	—	96.8
2月末	11,987	0.2	11,578	0.8	96.1
3月末	12,059	0.8	11,535	0.5	94.6
4月末	12,026	0.5	11,509	0.2	95.9
5月末	11,387	△ 4.8	10,906	△5.0	95.3
6月末	11,204	△ 6.3	10,719	△6.6	94.2
7月末	11,569	△ 3.3	11,049	△3.8	96.1
8月末	10,765	△10.0	10,369	△9.7	95.1
9月末	11,304	△ 5.5	10,903	△5.0	96.8
10月末	11,149	△ 6.8	10,702	△6.8	97.1
11月末	11,502	△ 3.9	11,036	△3.9	96.3
12月末	11,295	△ 5.6	10,800	△5.9	96.6
2019年1月末	11,623	△ 2.8	11,056	△3.7	96.5
(期 末)					
2019年2月15日	11,701	△ 2.2	11,125	△3.1	97.1

(注1) 騰落率は期首比。

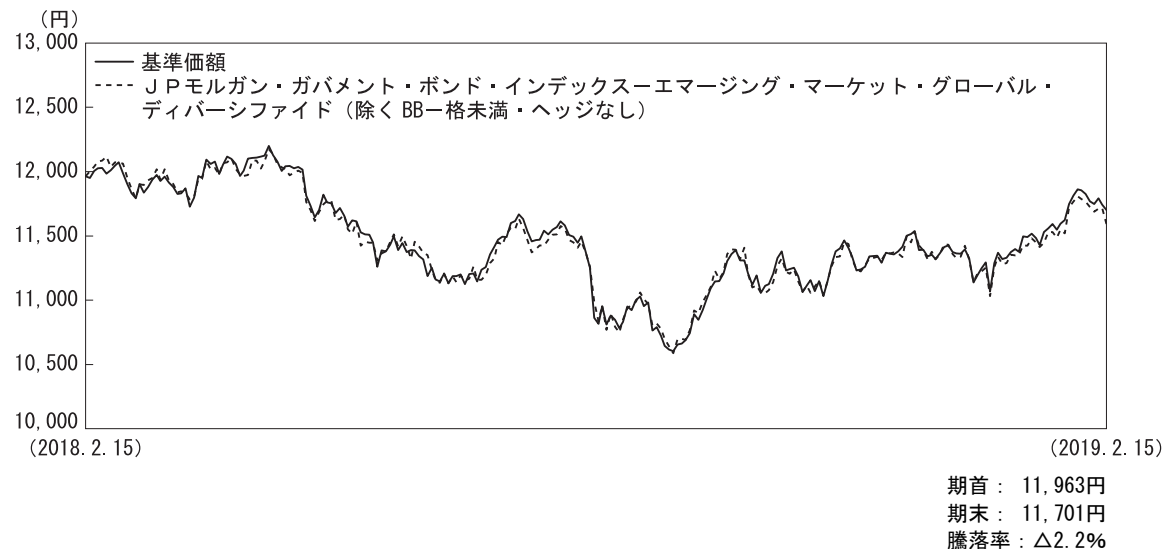
(注2) ベンチマークはJ Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(除くBB-格未満・ヘッジなし)です。なお、各基準日のベンチマークは、基準価額の算出方法に合わせて、各基準日の前営業日のベンチマーク数値を各基準日の為替レート(対顧客電信売買相場の仲値)を用いて委託会社が独自に換算したものを使用しております。また、ベンチマークの推移は、設定日を10,000として、委託会社にて指数化したものを使用しております。



## ○運用経過

(2018年2月16日～2019年2月15日)

## ■基準価額の推移



・ベンチマーク（JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（除くBB-格未満・ヘッジなし））の推移は、2018年2月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

## ■基準価額の主な変動要因

期中にイタリアやスペインの政局不安、トルコの対米関係悪化への懸念等を背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まった中、新興国通貨が下落したこと等を受けて、基準価額の騰落率はマイナスとなりました。

## ■投資環境

### ○債券市場

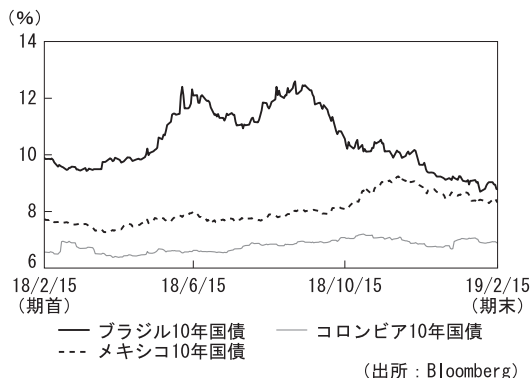
当期の主要新興国の国債利回りはまちまちの動きとなりました。期初から2018年3月にかけては、トランプ大統領が中国製品への関税賦課を発表する等、米中貿易摩擦への警戒感が高まり、アメリカやドイツ等の主要先進国の債券利回りが低下（価格は上昇）する中、新興国債券利回りも低下しました。しかし、5月に入ると、イタリアやスペインの政局不安から投資家のリスク回避姿勢が強まる中、新興国債券利回りも上昇（価格は下落）しました。トルコは、トルコリラが大きく下落する中、エルドアン大統領が金融政策への関与を強める懸念が高まったことや、米牧師解放を巡り対米関係悪化が懸念されたこと等を受けて、8月にかけて利回りが大きく上昇しました。ブラジルも、燃料価格引き上げに対する大規模ストライキや大統領選挙の不透明感等を背景に、利回りが上昇しました。期の後半から年末にかけては、トルコ中銀が大幅利上げを実施したことや、ブラジル新政権への期待が高まったこと等を受けて、市場の混乱が和らぐ中、両国の債券利回りは大きく低下しました。また、メキシコは10月にオブラドール次期大統領が新空港建設をキャンセルしたことを受けて、ポピュリズム的な政策判断が市場で嫌気され、利回りが大きく上昇しましたが、その後、主要先進国の債券利回りが大きく低下する中、メキシコの債券利回りも低下基調となりました。

### ○為替市場

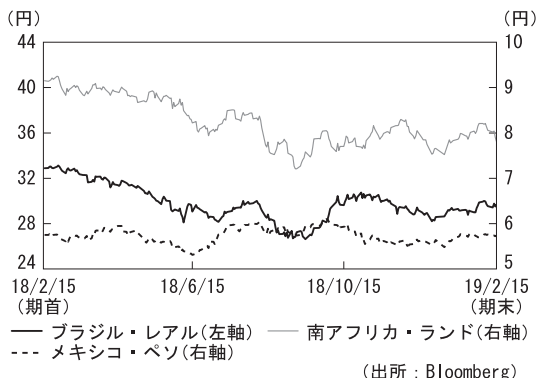
当期の主要新興国通貨は、トルコリラやブラジルレアル、南アフリカランド等が、対円で下落しました。一方、タイバーツ等は対円で上昇しました。

メキシコペソは、アメリカとのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉を巡る不透明感が和らぎ上昇する局面があったものの、期を通して見ると、期末の水準は期初とほぼ同水準となりました。

### 主要新興国の国債利回りの推移



### 為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

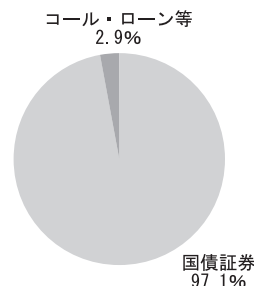
## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して債券の組入比率を概ね高位に維持しました。

債券戦略については、ブラジル、コロンビア、マレーシア等をオーバーウェイトする一方、タイ、ポーランド、ハンガリー等をアンダーウェイトしました。

通貨戦略については、メキシコ、マレーシア、ポーランド等をオーバーウェイトする一方、インドネシア、タイ、チェコ等をアンダーウェイトしました。

種類別構成比



(注1) グラフの比率は、第3期末における組入債券評価額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%と異なる場合があります。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの騰落率は、ベンチマーク（J Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（除くBB-格未満・ヘッジなし））の騰落率（-3.1%）を0.9%上回りました。

主な要因としては、債券戦略におけるトルコやブラジルのオーバーウェイトや、通貨戦略におけるメキシコペソのオーバーウェイト等がプラスに寄与しました。

## ■今後の運用方針

今後の運用におきましても、バリュエーションを重視したポートフォリオを構築することにより、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。

## ○1万口当たりの費用明細

(2018年2月16日～2019年2月15日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 42	% 0.361	(a)その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
（保管費用）	(33)	(0.286)	
（その他）	(8)	(0.075)	
合計	42	0.361	
期中の平均基準価額は11,489円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2018年2月16日～2019年2月15日)

## 公社債

		買付額	売付額
外               国	メキシコ	千メキシコ・ペソ 44,201	千メキシコ・ペソ 20,716
	ブラジル	千ブラジル・レアル 9,048	千ブラジル・レアル 7,425
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 4,099,582	千コロンビア・ペソ 1,821,754
	ペルー	千ペルー・ソル 140	千ペルー・ソル 1,939
	トルコ	千トルコ・リラ 7,351	千トルコ・リラ 2,059
	ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 49,992	千ハンガリー・フォリント 2,707
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 5,431	千ポーランド・ズロチ 4,293
	ロシア	千ロシア・ルーブル 94,410	千ロシア・ルーブル 50,360
	マレーシア	千マレーシア・リングット 4,775	千マレーシア・リングット 2,763
	タイ	千タイ・バーツ 33,966	千タイ・バーツ 4,022
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 18,074,408	千インドネシア・ルピア 4,428,622
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 14,251	千南アフリカ・ランド 9,270

(注1) 金額は受渡代金（経過利分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## スワップ及び先渡取引状況

種	類	取引契約金額
直物為替先渡取引		百万円 11,728

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年2月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年2月15日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコ・ペソ 49,151	千メキシコ・ペソ 50,518	千円 289,977	% 14.9	% —	% 12.0	% 1.5	% 1.4
ブラジル	千ブラジル・リアル 7,889	千ブラジル・リアル 9,572	284,116	14.6	—	4.1	3.8	6.7
コロンビア	千コロンビア・ペソ 5,913,500	千コロンビア・ペソ 6,288,388	220,093	11.3	—	6.5	4.8	—
トルコ	千トルコ・リラ 9,350	千トルコ・リラ 8,236	172,387	8.9	—	5.7	1.5	1.6
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 45,440	千ハンガリー・フォリント 48,776	19,086	1.0	—	0.4	0.6	—
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 3,078	千ポーランド・ズロチ 3,063	88,216	4.5	—	4.5	—	—
ロシア	千ロシア・ルーブル 102,868	千ロシア・ルーブル 99,717	164,533	8.5	—	6.2	1.6	0.8
マレーシア	千マレーシア・リンギット 7,282	千マレーシア・リンギット 7,312	198,234	10.2	—	3.4	4.1	2.8
タイ	千タイ・バーツ 29,789	千タイ・バーツ 30,160	106,465	5.5	—	4.2	1.3	—
インドネシア	千インドネシア・ルピア 24,182,000	千インドネシア・ルピア 23,223,136	183,462	9.4	—	9.1	0.4	—
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 22,614	千南アフリカ・ランド 20,280	158,394	8.2	—	7.9	0.3	—
合 計	—	—	1,884,968	97.1	—	64.0	19.8	13.3

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		債 年 月 日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円		
	国債証券	MEXICO 10.0 241205	10.0	11,044	11,937	68,522	2024/12/5
		MEXICO 10.0 361120	10.0	1,819	2,019	11,592	2036/11/20
		MEXICO 4.5 351122	4.5	348	2,245	12,891	2035/11/22
		MEXICO 6.5 210610	6.5	5,429	5,232	30,034	2021/6/10
		MEXICO 7.5 270603	7.5	12,257	11,608	66,630	2027/6/3
		MEXICO 7.75 310529	7.75	5,864	5,492	31,525	2031/5/29
		MEXICO 7.75 421113	7.75	3,238	2,891	16,596	2042/11/13
		MEXICO 8.0 200611	8.0	4,701	4,687	26,908	2020/6/11
		MEXICO 8.5 290531	8.5	2,783	2,785	15,988	2029/5/31
		MEXICO 8.5 381118	8.5	1,668	1,617	9,287	2038/11/18
小	計					289,977	
ブラジル				千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル		
	国債証券	BRAZIL 10.0 210101	10.0	3,281	3,485	103,450	2021/1/1
		BRAZIL 10.0 230101	10.0	2,332	2,505	74,375	2023/1/1
		BRAZIL 10.0 250101	10.0	405	437	12,981	2025/1/1
		BRAZIL 10.0 270101	10.0	1,417	1,529	45,399	2027/1/1
		BRAZIL 6.0 200815	6.0	275	912	27,069	2020/8/15
		BRAZIL 6.0 450515	6.0	179	702	20,839	2045/5/15
小	計					284,116	
コロンビア				千コロンビア・ペソ	千コロンビア・ペソ		
	国債証券	COLOMBIA 10.0 240724	10.0	788,800	930,247	32,558	2024/7/24
		COLOMBIA 6.0 280428	6.0	314,300	299,857	10,495	2028/4/28
		COLOMBIA 7.0 220504	7.0	2,565,000	2,676,500	93,677	2022/5/4
		COLOMBIA 7.5 260826	7.5	1,899,400	2,013,876	70,485	2026/8/26
		COLOMBIA 7.75 300918	7.75	346,000	367,905	12,876	2030/9/18
小	計					220,093	
トルコ				千トルコ・リラ	千トルコ・リラ		
	国債証券	TURKEY 10.5 200115	10.5	1,026	956	20,009	2020/1/15
		TURKEY 10.5 270811	10.5	2,820	2,263	47,375	2027/8/11
		TURKEY 10.7 210217	10.7	598	528	11,052	2021/2/17
		TURKEY 11.0 220302	11.0	1,036	907	18,990	2022/3/2
		TURKEY 11.0 270224	11.0	935	775	16,237	2027/2/24
		TURKEY 12.4 280308	12.4	1,448	1,288	26,972	2028/3/8
		TURKEY 4.0 200401	4.0	246	556	11,638	2020/4/1
		TURKEY 8.0 250312	8.0	327	238	4,999	2025/3/12
		TURKEY 9 240724	9.0	914	722	15,111	2024/7/24
小	計					172,387	
ハンガリー				千ハンガリー・フォリント	千ハンガリー・フォリント		
	国債証券	HUNGARY 0.5 210421	0.5	7,660	7,565	2,960	2021/4/21
		HUNGARY 1.75 221026	1.75	10,120	10,211	3,995	2022/10/26
		HUNGARY 3.0 271027	3.0	10,400	10,592	4,145	2027/10/27
		HUNGARY 5.5 250624	5.5	8,770	10,363	4,055	2025/6/24
		HUNGARY 7.0 220624	7.0	8,490	10,042	3,929	2022/6/24
小	計					19,086	

銘柄			当 期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ポーランド			%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円	
	国債証券	POLAND 2.5 260725	2.5	1,059	1,057	30,443	2026/7/25
		POLAND 2.5 270725	2.5	1,700	1,685	48,549	2027/7/25
		POLAND 2.75 280425	2.75	319	320	9,223	2028/4/25
小		計				88,216	
ロシア				千ロシア・ルーブル	千ロシア・ルーブル		
	国債証券	RUSSIA 6.4 200527	6.4	9,093	8,944	14,757	2020/5/27
		RUSSIA 7.0 230816	7.0	8,296	7,980	13,168	2023/8/16
		RUSSIA 7.05 280119	7.05	27,825	25,783	42,542	2028/1/19
		RUSSIA 7.1241016	7.1	5,394	5,156	8,508	2024/10/16
		RUSSIA 7.5 210818	7.5	10,347	10,276	16,955	2021/8/18
		RUSSIA 7.7 330323	7.7	5,795	5,486	9,053	2033/3/23
		RUSSIA 8.15 270203	8.15	30,707	30,612	50,511	2027/2/3
		RUSSIA 8.5 310917	8.5	5,411	5,476	9,036	2031/9/17
小		計				164,533	
マレーシア				千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット		
	国債証券	MALAYSIA 3.48 230315	3.48	394	390	10,574	2023/3/15
		MALAYSIA 3.492 200331	3.492	929	929	25,195	2020/3/31
		MALAYSIA 3.62 211130	3.62	1,002	1,003	27,206	2021/11/30
		MALAYSIA 3.659 201015	3.659	638	639	17,339	2020/10/15
		MALAYSIA 3.882 220310	3.882	556	560	15,195	2022/3/10
		MALAYSIA 3.889 200731	3.889	420	422	11,450	2020/7/31
		MALAYSIA 3.899 271116	3.899	903	901	24,434	2027/11/16
		MALAYSIA 3.9 261130	3.9	428	427	11,597	2026/11/30
		MALAYSIA 4.059 240930	4.059	1,068	1,081	29,307	2024/9/30
		MALAYSIA 4.16 210715	4.16	944	956	25,933	2021/7/15
小		計				198,234	
タイ				千タイ・バーツ	千タイ・バーツ		
	国債証券	THAILAND 2.125 261217	2.125	15,173	14,906	52,619	2026/12/17
		THAILAND 2.4 231217	2.4	6,880	6,960	24,570	2023/12/17
		THAILAND 2.875 281217	2.875	3,359	3,487	12,311	2028/12/17
		THAILAND 3.65 310620	3.65	4,377	4,805	16,964	2031/6/20
小		計				106,465	
インドネシア				千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア		
	国債証券	INDONESIA 5.625 230515	5.625	980,000	907,636	7,170	2023/5/15
		INDONESIA 6.125 280515	6.125	2,856,000	2,508,910	19,820	2028/5/15
		INDONESIA 6.625 330515	6.625	2,599,000	2,252,267	17,792	2033/5/15
		INDONESIA 7.5 320815	7.5	5,113,000	4,750,130	37,526	2032/8/15
		INDONESIA 8.125 240515	8.125	2,283,000	2,312,587	18,269	2024/5/15
		INDONESIA 8.25 290515	8.25	1,036,000	1,054,036	8,326	2029/5/15
		INDONESIA 8.25 360515	8.25	3,506,000	3,491,169	27,580	2036/5/15
		INDONESIA 8.375 340315	8.375	3,118,000	3,141,540	24,818	2034/3/15
		INDONESIA 8.75 310515	8.75	2,691,000	2,804,856	22,158	2031/5/15
小		計				183,462	
南アフリカ				千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド		
	国債証券	S-AFRICA 10.5 261221	10.5	8,334	9,050	70,682	2026/12/21
		S-AFRICA 6.25 360331	6.25	6,722	4,753	37,128	2036/3/31

銘柄	当 期 末					
	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
南アフリカ	%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円		
国債証券	S-AFRICA 7.0 310228	7.0	4,035	3,297	25,750	2031/2/28
	S-AFRICA 7.75 230228	7.75	660	653	5,104	2023/2/28
	S-AFRICA 8.75 480228	8.75	2,863	2,526	19,728	2048/2/28
小 計					158,394	
合 計					1,884,968	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## スワップ及び先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高	
	当期末想定元本額	
直物為替先渡取引	百万円 374	

(注) 単位未満は切捨て。

## ○特定資産の価格等の調査

(2018年2月16日～2019年2月15日)

調査を行なった者の氏名又は名称

EY新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

調査依頼を行なった取引は2018年2月16日から2019年2月15日までの間でノンデリバラブルフォワード(以下「NDF」という)取引360件でした。これらのNDF取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)」第11条第2項に基づいて取引価格、比較可能な価格のほか、特定取引に係る取得又は譲渡その他の行為の別、約定日、計上日、値決日、決済日、取引の相手方の名称、銘柄、約定通貨、受渡通貨、簿価金額に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,884,968	96.7
コール・ローン等、その他	65,304	3.3
投資信託財産総額	1,950,272	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(1,943,604千円)の投資信託財産総額(1,950,272千円)に対する比率は、99.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.44円、1メキシコ・ペソ=5.74円、1ブラジル・レアル=29.68円、1コロンビア・ペソ=0.035円、1ペルー・ソル=33.08円、1トルコ・リラ=20.93円、1ハンガリー・フォリント=0.3913円、1ポーランド・ズロチ=28.80円、1ロシア・ルーブル=1.65円、1マレーシア・リンギット=27.11円、1タイ・バーツ=3.53円、1インドネシア・ルピア=0.0079円、1南アフリカ・ランド=7.81円です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,633,737,957
コール・ローン等	26,237,599
公社債(評価額)	1,884,968,508
未収入金	686,052,294
未収利息	32,002,156
前払費用	4,477,400
(B) 負債	692,242,518
未払金	691,242,518
受入担保金	1,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,941,495,439
元本	1,659,282,428
次期繰越損益金	282,213,011
(D) 受益権総口数	1,659,282,428口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,701円

(注1) 信託財産に係る期首元本額1,058,599,375円、期中追加設定元本額1,070,316,305円、期中一部解約元本額469,633,252円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

エマージング債券ファンド(為替戦略型・ヘッジなし)(適格)	984,699,146円
マルチアセット 動的アロケーションファンド 成長型(適格)	357,622円
マルチアセット 動的アロケーションファンド 標準型(適格)	691,562円
マルチアセット 動的アロケーションファンド 安定型(適格)	248,889円
SNAM絶対収益ターゲットファンド(適格機関投資家専用)	235,045,477円
エマージング債券ファンド(為替戦略型)(F o F s用)(適)	417,850,976円
S O M P Oターゲットイヤー・ファンド2035	13,594,090円
S O M P Oターゲットイヤー・ファンド2045	5,328,135円
S O M P Oターゲットイヤー・ファンド2055	1,466,531円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.1701円

## ○損益の状況 (2018年2月16日~2019年2月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	118,016,684
受取利息	118,014,156
その他収益金	24,157
支払利息	△ 21,629
(B) 有価証券売買損益	△128,828,804
売買益	170,850,539
売買損	△299,679,343
(C) 先物取引等取引損益	9,156,123
取引益	142,592,911
取引損	△133,436,788
(D) 保管費用等	△ 6,161,828
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 7,817,825
(F) 前期繰越損益金	207,834,889
(G) 追加信託差損益金	151,082,695
(H) 解約差損益金	△ 68,886,748
(I) 計(E+F+G+H)	282,213,011
次期繰越損益金(I)	282,213,011

(注1) 有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。